高１・高２ スタンダードレベル英語<長文編>

この講座は，英語長文を本当の基礎から取り組むための内容となっています。大学入試レベルの長文では難解なために，高校入試の題材からスタートしています。

長文の授業では，予習がとても重要なので，まずは講義を見る前に，テキストの問題を解く，わからない単語の意味を調べる，文の意味を取ってくる等やってみてください。

授業では，長文問題の解法，文法・構文の知識，単語・熟語の知識，文と文のつながりを見抜く力を養っていきます。

この講座でも，皆さんの復習が合わさって，初めてこの授業が完成することをお忘れなく。授業後の 10 回音読こそが，英語長文の力を劇的に高めてくれるものです。皆さんの能動的な英語学習を期待しています。

肘井　学

目次

はじめに
第１講　長文問題演習①　P.　8
第２講　長文問題演習②　P. 16
第３講　長文問題演習③　P. 22
第４講　長文問題演習④　P. 30
第５講　長文問題演習⑤　P. 38
第６講　長文問題演習⑥　P. 46
第７講　長文問題演習⑦　P. 56
第８講　長文問題演習⑧　P. 66
第９講　長文問題演習⑨　P. 76
第10講　長文問題演習⑩　P. 86

はじめに　授業の受け方と英語の勉強法

一，予習について

＊授業で扱う文は，解法や読み方を学ぶためだけのものではなくて，そこに出てきた単語・熟語・構文全てを学び取るもの。その文章で出てきた単語・熟語・構文は，必ず次の文にも出てくるものです !!

① 問題を解く（**1 講につき 30 分～ 1 時間**）
② 全文構文を把握しながら，意味を取っていく
③ 分からない単語の意味を辞書で調べて，テキストに書き込む。授業は単語の意味あわせではないので，このことだけはしっかり予習段階でやってくるようにお願いします。辞書を自分の手で引けば引くほど，単語の意味が定着しやすくなります。
④ 前置詞の作るかたまりを特定する
⑤ 接続詞のつないでいるものを特定する（and, but, or）
⑥ 代名詞・指示語が何を指すか特定する（it, they, them, this）
⑦ 関係詞節の範囲を特定する
⑧ 不定詞の三用法を特定する
⑨ 分詞の名詞修飾を特定する

④～⑨は，授業内で毎回指摘するので，予習時にやっておいて，授業は自分の精度の確認にしてください。

二，講義について

① 1 講～ 10 講へと進むにつれて，徐々に英文が長くなり，難易度も上がってきます。予習の段階で全てわかる必要はありません。講義を聞いて，解答と照らし合わせた復習時に理解できていれば問題ありません。

② 一部記述問題がありますが，授業中は**全訳を書き写すことに専念することはおやめください。**全訳は解答に全てありますので，授業後に照らし合わせて確認してください。授業中は，徹底して理解することに努めていただいて，訳の方法を暗記するのではなくて，訳の方法を理解することが未知の英文にも役立ちます。

③ 授業中眠くなる時があるのは，私もいたいほどわかります。ただし，こらえること。講義動画は，15 分前後で一本にあえて区切ってあります。

三，復習について

毎年毎年，奇跡的な合格を果たしている生徒達に伝授している秘伝です。何万人も生徒を教えてきて，これ以上に，成績を上げる方法は，いまだ思いつきません。といっても，急に奇跡が起こるようなそんなおいしい話なんてなくて，僕が練りに練り上げたその方法は，毎日毎日，ひたすら地道な作業を繰り返していくだけです。一つの文章に対する密度を上げる，それが遠回りに見えて，最も合格に近い道であることは，今までの僕の生徒達が証明してくれています。

復習その一，本文全体の構文把握

授業中に入れたスラッシュや括弧を利用して, 全訳と照らし合わせて, SV はどれか, どこからどこまで一つの意味の固まりで，どこがどこを修飾しているか確認して，意味を取っていく。

復習その二，知らない単語を，全て覚える

解答の各講の最後にある重要語彙リストを利用して,

① 日本語とセットで，英語／日本語の順に，**3 回書いて覚える**

② 日本語とセットで，英語／日本語の順に，**10 回唱えて覚える**

⇒ 2，3 回繰り返しただけで覚えられない，暗記が苦手と嘆かないこと！　暗記に必要なのは，繰り返すこと，英語のできる子達は，人より多く繰り返しているだけです !!

復習その三，文章を 10回(長い文章は5回)音読する

音読の具体的な方法論と効果を説明します。

① 解答の各講の最後にある音読用白文で，1 回読むごとに右上の数字に一つ斜線を入れていく。

② 音声に合わせて，自分なりの発音でよいから，一文目を発声する（自習室では，自分だけに聞こえる程度の声で)。

（参考）He could not explain the reason for his instinctive avoidance of them.
（ヒークゥドノットイクスプレインザリーズン・フォーヒズインスティンクティヴアヴォイダンスオブゼム）

③ 次に，構文を追いながら，意味を頭で考える。
（参考）彼は，彼が本能で彼等を避ける理由を説明できなかった。

④ この手順で，最後まで読む。数字の①に斜線を入れて，10 回繰り返す。

⑤ 1 ～ 8 回目までは，音読用白文を見ながら発声して，残りの 2 回は，白文を見ずに，音声だけを頼りに発声してみる。

効果としては，まず**単語を生きた状態で学べること**。単語一つを覚えるのも重要ですが，それだけだと死んだ単語。文章中で出てきても，意味が思い出せない，何だか意味が取れないと思ったことありますよね。

次に，**正確な構文力が付くこと**。構文の処理を 10 回も繰り返せば嫌でも得意になります。最後に，実はこの方法論こそが，皆さんが求める**速読への最大の近道**なんです !!　1 回目に読んだときの大変さ，遅さ，それは単語の記憶があいまいなせいで，構文を取るのが遅くて不正確なせいで，読むのが遅いんです !!　そして当然，**リスニングの力**も付きます。

10 回目に読んだ時のスピードと比較してみてください。10 回目はなんと，早く読めることでしょうか。それは，単語の意味が正確に出てきて，構文をすばやく取れる，それが速読の真の正体なんです !!　英語を英語のまま理解できるという状態に達するのは，音読で徹底して繰り返した時に起きる現象なんです。

個の単語力と，文章の中で覚えた生きた単語力，その相乗効果こそが，最高に英語が得意になる秘訣なんです !!

あとは，これを一日一文，一週間で五文やってみてください。早い人で三ヶ月で見違えるような効果が生まれてきます。僕の英語の授業を完成させるかどうかは，みなさんの復習次第です。

四，復習テストについて

この授業の趣旨を理解していただいたみなさんは，いかに復習が大切で，復習こそが英語力を高める最大の近道だと気付いていただいたはずです。**授業を終えた後こそ一番大事**，椅子に座って話を聞いて満足するだけじゃなく，その後に自ら能動的に動くこと＝復習することが一番大切なんです。

そのために，**復習テスト**を必ず突破してから，次の講に進むようにお願いします。授業で指摘したポイントの確認，解答の最後にある重要語彙リストからの出題で，しっかり音読と語彙の定着がなされているかをチェックしていきます。いずれも，前回やった内容からの出題なので，満点で先に進んでください。

全ては，第一志望校に受かるため，英語力をつけるための最短の道と理解して，必死で臨んでください。

第１講　長文問題演習①

● 内容一致問題の解法

① 本文を読んで内容を理解する
② 選択肢を理解する
③ 解答の根拠となる該当箇所を探す
④ 本文を根拠に正誤を判断する

問題１

次の英文は，新聞記事の一部です。この記事が伝えている内容として最も適切なものを，下の①～④の中から１つ選んで，その数字を書きなさい。

How many colors do you see in a *rainbow? Most Japanese people think it has seven colors. They are red, orange, yellow, green, blue, *indigo blue and *purple. Some American people may say it has six colors. In other cultures, there are people who think it has five. All of these ideas are right because we are all different. If you understand differences, you will see the world in a different way.

*rainbow 虹　　indigo blue 藍(あい)色　　purple 紫色

① It is important to see a lot of colors in a rainbow.

② People from different cultures always see the same number of colors in a rainbow.

③ Japanese people don’t know how many cultures there are in the world.

④ We can learn different ways of thinking by understanding differences.

（2021 年度　茨城県高校入試）

● 名詞節の **that**「～ということ」

・I think **that** you are my friend.
訳 私は**あなたが私の友人だ**と思っている。

● 三つ以上の並列 ⇒ **A, B, and C**

・I can speak **English, Spanish, and Japanese**.
訳 私は**英語，スペイン語，日本語**を話すことができます。

● **It is** [形容詞] **to do ～.**「～することは [形容詞] だ」

・**To remember his name** is easy.
・It is easy **to remember his name**.
訳 **彼の名前を覚えるの**は簡単だ。

● 疑問詞が作る名詞節

・I didn’t know **what I should do**.
訳 私は**自分が何をすべきなのか**わからなかった。

問題２

次の英文は，新聞記事の一部です。この記事が伝えている内容として最も適切なものを，下の①〜④の中から１つ選んで，その数字を書きなさい。

Today, many people have *smartphones. We think that they are very useful because we can use them to call friends, send e-mails, and use the Internet at any time or any place. However, some people play games on their smartphones when they are walking. This is not a good way of using smartphones. Let’s think about the right way to use them.

*smartphone(s) スマートフォン

① It is good to play games on smartphones when we are walking.

② Smartphones are so useful that everyone has to have one.

③ It is important for us to think about how to use smartphones.

④ Using the Internet for a long time is bad for our eyes.

（2020 年度　茨城県高校入試）

● **不定詞の副詞的用法**

・He got up early **to catch** the train.
訳 彼はその電車に間に合う**ために**，早起きした。

● **so ～ that …「とても～なので…」**

・I was **so** excited **that** I could not sleep well.
訳　私は**とても**興奮していた**ので**，よく眠れなかった。

● **不定詞の形容詞的用法**

・I have a book **to read** on the train.
訳 私は電車で**読む**本がある。

● **It is 形容詞 for 人 to do ～.「人が～することは 形容詞 だ」**

・It is important **for us** to learn English.
訳 **私たちが**英語を学ぶことは重要だ。

● **動名詞「～こと」⇒ 文の S，O，C になる**

・**Eating** breakfast is healthy.
訳 朝食を食べる**こと**は健康的だ。

問題３

次の英文を読んで，それぞれの問いに答えなさい。

My name is Naoki. My parents love traveling. We have been to twenty countries around the world. Last summer, we went to the United States to see my aunt, Elizabeth. After we stayed at her house for a few days, we traveled with her to a very exciting place in South America. We stayed at a hotel called the Palace of Salt. Its walls and floors were made of salt. We were surprised to see that almost everything was made of salt, including the beds, desks, and chairs in the rooms. I enjoyed swimming in the salt water pool, my parents liked the salt sauna, and my aunt loved sleeping in the salt bed. However, the best thing of all was spending time with my family. We all had a great time on the trip.

（注）South America 南アメリカ　palace 宮殿　salt 塩　including 〜 〜を含めて
sauna サウナ

① 本文の内容に関する次の質問に，英語で答えなさい。

What did Naoki like the best about his trip?

② 本文の内容に合っているものを，次のア〜エのうちから一つ選び，その符号を書きなさい。

ア Naoki’s family traveled to South America to see his aunt.

イ Naoki stayed at his aunt’s house all summer and had a great time.

ウ Naoki’s family stayed at an exciting hotel in the United States.

エ Naoki was surprised that most things in the hotel were made of salt.

（2020 年度　千葉県高校入試）

● 動名詞 ⇒ 文の S，O，C になる

・I enjoyed **talking to you**.
訳 私はあなたと話せて楽しかった。

● 分詞の後置修飾

・The people **attending the party** are here.
訳 **パーティに参加する**人はここにいる。

● 不定詞　副詞的用法　感情の原因

・I was surprised **to get** a letter from her.
訳 私は彼女から手紙を**もらって**，驚いた。

● including「〜を含んで」

・I can read more than three languages, **including** Japanese, English, and Spanish.
訳 私は，日本語，英語，スペイン語を**含んで**，３つを超える言語を読むことができる。

第1講 復習テスト

＊次の英語表現の意味にふさわしいものを，選択肢①～④から１つずつ選びなさい。

1. rainbow
① 橋　② 弓　③ 虹　④ 嵐

2. right
① 間違っている　② 正しい　③ 暗い　④ 明るい

3. same
① 異なる　② 複数の　③ 孤独な　④ 同じ

4. important
① 重要だ　② 否定的な　③ 肯定的な　④ 賢い

5. understand
① 口論する　② 勉強する　③ 泳ぐ　④ 理解する

6. useful
① 役に立つ　② ストレスの　③ 素晴らしい　④ 希望に満ちた

7. however
① したがって　② それにもかかわらず
③ しかしながら　④ 例えば

8. send
① 貸す　② 借りる　③ 送る　④ 書く

9. parent
① 兄　② 子供　③ 妹　④ 親

10. exciting
① 怒って　② わくわくする　③ 驚いて　④ 悲しんで

NOTE

第２講　長文問題演習②

問題１

次の英文を読んで，それぞれの問いに答えなさい。

Do you like tomatoes? Tomatoes originally come from the Andes. They were first brought to Europe in the sixteenth century. Tomatoes were used as decorative plants, so people did not eat them at first. The first man to eat them was from Italy. He was very poor and had nothing to eat. He wanted to eat something, so he decided to eat tomatoes. He found that they were very delicious and sweet at that time. After that, tomatoes were first brought to Japan in the seventeenth century. Today they are sold and eaten around the world, and they are often put in salads. Some people say that we can live longer if we eat them every day. We can say “Thank you” to the man from Italy because our lives became better.

（注）originally come from ～ ～の原産である　　the Andes 南米西部のアンデス山脈
decorative plant 観賞用植物　　Italy イタリア

①　本文の内容と合うように，次の英文の（　　　）に入る最も適当な英単語１語を書きなさい。

The man from Italy ate tomatoes for the first time because he was very poor and (　　　　　).

② 本文の内容に合っているものを，次のア～エのうちから一つ選び，その符号を書きなさい。

ア Tomatoes originally come from Europe, and they were brought to the Andes.

イ People in Europe enjoyed eating tomatoes before the sixteenth century.

ウ In the sixteenth century, tomatoes were first brought to Japan.

エ Some people say that our lives become longer by eating tomatoes every day.

（2021 年度　千葉県高校入試）

● **at first「初めは」⇔ for the first time「初めて」**

・**At first**, I didn’t like him, but now I like him very much.
訳 初めは彼のことが好きではなかったけれど，今はとても好きだ。
⇒ **初めは～だが，今は違う！**
・I went back home **for the first time** in ten years.
訳 私は 10 年ぶりに故郷に戻った。
⇒ **初めて経験する！**

● **因果関係を作る接続語 ⇒ [　　　　　　] と [　　　　　　] の関係**

① so「だから」
・I missed the bus, **so** I was late for school.
訳 私はバスに乗れなかったので，学校に遅刻した。
② because「～だから」
・I didn’t go to the party **because** I didn’t feel like that.
訳 私はそのような気分ではなかったので，パーティにはいかなかった。

問題２

次の英文を読んで，問１，２，３，４の問いに答えなさい。

Many people love bananas. You can find many [A] to eat them around the world. For example, some people put them in cakes, juice, salads, and even in soup. Bananas are also very healthy and they have other good points. In fact, bananas may *solve the problems about plastic.

Some people in India have used banana *leaves as plates, but those plates can be used only for a few days. Today, like people in other countries, people in India are using many things made of plastic. For example, they use plastic plates. After the plates are used, they are usually *thrown away. That has been a big problem. One day, an Indian boy decided to <u>solve the problem</u>. He wanted to make banana leaves stronger and use banana leaf plates longer. He studied about banana leaves, and finally he *succeeded. Now, they can reduce the plastic waste.

This is not all. A girl in *Turkey wanted to reduce plastic made from oil. Then she *focused on banana *peels because many people in the world throw them away. Finally, she found how to make plastic which is kind to the earth. Before she found it, she tried many times at home. After two years' effort, she was able to make that kind of plastic. She says that it is easy to make plastic from banana peels, so everyone [B].

Now, you understand the wonderful points bananas have. Bananas are a popular food and, at the same time, they can save the earth.

*solve 解決する　leaves : leaf（葉）の複数形
throw 〜 away 〜を捨てる　succeed 成功する　Turkey トルコ
focus on 〜 〜に注目する　peel 皮

● 具体と抽象を作る接続語 ⇒ [　　　　　] と [　　　　　　] の関係

① **for example(instance)**「例えば」

・Smoking can damage your health. **For example**, it is a leading cause of lung cancer.

訳 喫煙はあなたの健康を害する恐れがある。**例えば**，喫煙は肺がんの主要因である。

② B **such as** A「A のような B」

・We should discuss social problems, **such as** unemployment and education.

訳 私たちは失業と教育**のような**社会問題を話し合うべきだ。

問１　本文中の[A]に入る語として，最も適切なものはどれか。

① days　② fruits　③ trees　④ ways

問２　下線部について，何をすることによって問題を解決しようと思ったか。日本語で書きなさい。

問３　本文中の[B]に入るものとして，最も適切なものはどれか。

① must reduce plastic made from banana peels

② can eat banana peels

③ must stop throwing it away in the sea

④ can make it at home

問４　次の[　　]内の英文は，筆者が伝えたいことをまとめたものである。(　　)に入る最も適切なものはどれか。

> Many people in the world like eating bananas. Some use banana leaves and peels to reduce plastics. If you look around, (　　　　).

① you may find a new idea to make something good for the earth

② you may find plastic plates which you can use again and again

③ you will learn that many people like bananas all over the world

④ you will learn that people put bananas into many kinds of food

（2021 年度　栃木県高校入試）

第2講 復習テスト

＊次の英語表現の意味にふさわしいものを，選択肢①～④から 1 つずつ選びなさい。

1. originally
① 元々　② 通常は　③ めったにない　④ 最終的に

2. delicious
① 苦い　② 辛い　③ 甘い　④ 美味しい

3. decide
① 希望する　② 伝える　③ 決める　④ 拒絶する

4. sweet
① 苦い　② 辛い　③ 甘い　④ 美味しい

5. bring
① 持ってくる　② 去る　③ 踊る　④ 受け取る

6. around the world
① 国内で　② 世界中で　③ 海外で　④ 遠く離れて

7. solve
① 争う　② 出会う　③ 見る　④ 解決する

8. throw away
① 捨てる　② 拾う　③ 迎えに行く　④ 習得する

9. succeed
① 落胆させる　② 励ます　③ 成功する　④ 失敗する

10. focus on
① ～を着る　② ～を増やす　③ ～を減らす　④ ～に注目する

第３講　長文問題演習③

問題１

次は Haruka の発表です。これを読んで，問１・２に答えなさい。

(Haruka is giving a speech to her classmates in English class.)

When do you clean your whole house? Most of you will do it in December. But people in some countries do it in spring. Why do they do it then?

In the *past, many houses in some *northern countries had *fireplaces. Winter in these countries is very cold. So, people [wood / their houses / burned / make / to] warm. After the cold winter, there was a lot of *soot from the fireplace in their houses. So, they needed to clean their houses in spring. This is called “spring cleaning.” Now, many people in those countries have other *heating systems in their houses, so they don’t need to use fireplaces in winter. They don’t need to clean their houses in spring, but they still have this *custom.

Different people have different ways of living. I think this is an important thing for you to remember to understand other cultures.

*past 過去　northern 北の　fireplace 暖炉
soot すす　heating system 暖房装置　custom 習慣

問１　[　　　　　　] 内のすべての語句を，本文の流れに合うように，正しい順序に並べかえて書きなさい。

問２　本文の内容と合うものを，次の①～④の中から１つ選び，その数字を書きなさい。

① December is the best month to clean the whole house for everyone in the world.

② “Spring cleaning” meant that people didn’t have to clean their houses before winter.

③ Many people in some northern countries don’t use fireplaces now, but the custom of “spring cleaning” still continues.

④ People live in many different places, but their ways of living are not so different.

（2021 年度　埼玉県高校入試）

● 一般論 ⇒ 逆接 ⇒ 主張の流れ

⇒ 一般論のヒントになる表現 ＝ Most(Many) people think(believe) ～.
⇒ 逆接表現 ＝ but, however

● 過去と現在の対比

⇒ 過去のヒントとなる表現 ＝ **in the past**「過去には」
現在のヒントになる表現 ＝ **Now**「現在は」

問題２

次の文章をよく読んで，後の問いに答えなさい。

On a boat, a team of scientists is helping a turtle. The turtle is having some trouble, and the scientists find the reason. There is something in its nose. One of the scientists tries to take it out. Finally, after eight long minutes, something long is taken out of the turtle’s nose. It is a long plastic straw.

A lot of people have watched the video of the turtle on the Internet. Now people understand better about this problem. [1] Since 2000, the production of plastic has increased all over the world, but [2]. A lot of plastic waste goes into the ocean. Today, scientists think about eight million tons goes into the sea every year. Most of this plastic will never disappear from the oceans. This ocean plastic hurts a lot of sea animals every year. Some fish eat plastic because [3] or it’s covered with sea plants. Some scientists believe that eating a lot of plastic leads to hunger. After sea animals eat a lot of plastic, [4]. In some cases, eating sharp pieces of plastic can hurt sea animals and can even kill them.

Plastic is useful to people because [5], but this is dangerous for sea animals. The scientist said, “The biggest problem is that the plastic items are designed to be thrown away after they are used.” For example, we use straws, water bottles, and plastic bags [6]. About seven hundred different kinds of sea animals have eaten these plastic items. The turtle was lucky because it was rescued and returned to the ocean.

How will plastic waste affect sea animals in the future? “I think we’ll

know the answers in five to ten years," said the scientist. But by then, a lot more plastic waste will already be in the ocean.

[Reading Explorer 1 by David Bohlke, Nancy Douglas, Cengage Learning Inc. Reproduced by permission. www.cengage.com/permissions.]

*turtle カメ	straw ストロー	production 生産
million 百万	ton トン（重さの単位）	(be) covered with ～ ～に覆(おお)われる
lead to hunger 飢餓(きが)をもたらす		sharp 鋭い
item 品物	affect ～に影響する	

NOTE

問１　本文中の空所［ 1 ］に入れるのに適切なものを次の①〜③の中から１つ選びなさい。

① The world’s seas are full of plastic.

② Turtles have disappeared from the cities.

③ Every country is trying to take plastic out of the sea.

問２　本文中の空所［ 2 ］に入れるのに適切なものを次の①〜③の中から１つ選びなさい。

① we reuse all of our plastic waste

② we recycle only about 20% of it

③ we have decided to give up our easy life

問３　本文中の空所［ 3 ］に入れるのに適切なものを次の①〜③の中から１つ選びなさい。

① it’s very hungry and delicious

② they know it’s dangerous to eat

③ it looks like food

問４　本文中の空所［ 4 ］に入れるのに適切なものを次の①〜③の中から１つ選びなさい。

① they become strong and they live longer than we think

② their stomachs are full but they don’t get enough energy to live

③ they still feel hungry and they try to take it out of their noses

問５　本文中の空所［ 5 ］に入れるのに適切なものを次の①〜③の中から１つ選びなさい。

① it is strong and not easily broken

② it breaks into pieces quickly and we can rescue it

③ they don’t usually throw away a lot of waste into the ocean

問６　本文中の空所［ 6 ］に入れるのに適切なものを次の①〜③の中から１つ選びなさい。

① to reduce sea animals in the world

② only once before we throw them away

③ to find the problems in our environment

問７　本文の内容と合うものを次の①〜③の中から１つ選びなさい。

① Plastic waste is a serious problem in the oceans.

② The turtle in the video died when it ate a plastic straw.

③ Plastic items in the oceans save a lot of sea animals.

（2021 年度　国立工業高等専門学校）

第3講 復習テスト

＊次の英語表現の意味にふさわしいものを，選択肢①～④から 1 つずつ選びなさい。

1. whole
① 部分的な ② 全体の ③ 立派な ④ 貧しい

2. past
① 現在 ② 未来 ③ 過去 ④ 生活

3. northern
① 南の ② 西の ③ 北の ④ 東の

4. custom
① 習慣 ② 趣味 ③ 旅行 ④ 変化

5. mean
① 逃げる ② 意味する ③ 否定する ④ 遠慮する

6. turtle
① タカ ② ワシ ③ カメ ④ ツル

7. reason
① 結果 ② 理由 ③ 災害 ④ 戦争

8. waste
① 宝物 ② 袋 ③ カバン ④ ゴミ

9. disappear
① 現れる ② 消える ③ 走る ④ 逃げる

10. dangerous
① 安全な ② 近い ③ 危険な ④ 離れた

NOTE

第４講　長文問題演習④

次の文章を読んで，あとの（1）から（5）までの問いに答えなさい。

Now we live in a convenient world thanks to technology, especially communication tools. If we use our telephone, we can easily talk with a friend who (　A　) far away, and even see the face through our cell phone or computer. Such tools are so useful that it is very difficult for us to imagine our life without them.

Cell phones and computers, however, also have bad points. For example, they do not work well when a disaster happens. We cannot contact our family if a big earthquake hits Japan and destroys the electricity networks. Our society may depend on [　①　]. We need to do something for that situation.

A young boy in Japan is trying to change the situation with his unique project. He has come up with an idea of using homing pigeons. The birds were once used as a popular communication tool all over the world. ②<u>He【 using ／ useful ／ thinks ／ will ／ the birds again ／ be 】</u>. Our communication networks may be much stronger with his project.

NOTE

For thousands of years, people have used many kinds of communication tools, such as drums, smoke, lights, letters, and so on. They have developed the tools to send their messages faster and further. Homing pigeons were one of those tools. The birds have a strong habit to fly back to their home from any place. People used this habit and built a network of homing pigeons to send messages fast. In the early twentieth century, newspaper companies had pigeon houses on their buildings, and the birds played an important role for sending messages. In 1923, when a big earthquake hit Tokyo, journalists brought pigeons outside their office, interviewed people, and wrote articles about the disaster. Then they put the articles into a small case which was attached to the bird's leg. After that, the bird was set free and flew back to the office with the articles.

The Japanese boy's idea of building the pigeon network may sound strange or impossible, but his ambitious challenge won the prize of the government's project. Maybe in the near future his idea will become reality, and we will have a better communication network. Why don't you follow his example? The future of communication may be in your hands. Be ambitious, boys and girls.

（注）network ネットワーク　　project プロジェクト
homing pigeon 伝書バト（通信に利用するためのハト）　　further より遠くに
habit 習性　　play a ～ role ～な役割を担(にな)う
attached 取り付けられた　　ambitious 意欲的な

NOTE

(1)（　A　）にあてはまる最も適当な語を，次の５語の中から選んで，正しい形にかえて書きなさい。

bring　　do　　think　　live　　take

(2) [①] にあてはまる最も適当な英語を, 次のアからエまでの中から一つ選んで, そのかな符号を書きなさい。

ア kind people even in a disaster

イ the reality of having no serious earthquake

ウ the network of families for a long time

エ the convenience of the technology too much

(3) 下線②のついた文が，本文の内容に合うように，【　　　】内の語句を正しい順序に並べかえなさい。

(4) 本文中では，通信手段についてどのように述べられているか。最も適当なものを，次のアからエまでの文の中から一つ選んで，そのかな符号を書きなさい。

ア Humans have used many kinds of communication tools in history over thousands of years.

イ New communication tools were made to send messages slower than before.

ウ Thanks to the habit of homing pigeons, they can fly to any place and cannot come back.

エ People have never built a network of sending messages in their history.

(5) 次のアからカまでの文の中から，その内容が本文に書かれていることと一致するものを全て選んで，そのかな符号を書きなさい。

ア If you live far from your friends, you have no way to talk with them.

イ Computers give us good information, but they cannot be used as communication tools.

ウ Cell phones and computers are so perfect that these tools work well even in a disaster.

エ The young boy in Japan is trying to build a communication network with homing pigeons.

オ Homing pigeons were used as an important communication tool in the early 20th century.

カ The young boy won the prize of the government because his idea was strange and impossible.

（2021 年度　愛知県高校入試（全日制課程 B グループ））

第4講 復習テスト

＊次の英語表現の意味にふさわしいものを，選択肢①～④から 1 つずつ選びなさい。

1. convenient
① 晴れた　② ひどい　③ 離れた　④ 便利な

2. thanks to
① ～のおかげで　② ～を除いて
③ ～にもかかわらず　④ ～に加えて

3. tool
① 消しゴム　② 道具　③ 楽器　④ 鉛筆

4. easily
① 難しく　② 立派に　③ 簡単に　④ 速く

5. imagine
① 楽しむ　② 想像する　③ 旅行する　④ 行動する

6. disaster
① 幸運　② 財産　③ 運命　④ 災害

7. contact
① 連絡する　② 打つ　③ 回避する　④ 止める

8. earthquake
① 津波　② 嵐　③ 地震　④ 竜巻

9. destroy
① 作る　② 破壊する　③ 育てる　④ 減らす

10. project
① 夢　② 旅行　③ 勇気　④ 計画

NOTE

第５講　長文問題演習⑤

次の文章を読んで，あとの（1）から（5）までの問いに答えなさい。

These days, more and more people around the world are thinking about how they produce electricity without destroying their environment. So new technologies and cooperation between countries have become more important. Let’s share three stories to learn the fact.

In 2016, Portugal tried a test for energy. They used only renewable energy such as wind, water, and sunlight. They could produce all the electricity that was necessary for the whole nation. Now, the government and companies are（　A　）together to make some new power plants, such as a wind power plant. They want to use more renewable energy because the energy can save oil and protect the environment. The people think using renewable energy is [①]. Their goal is to stop pollution, have more energy, and get economic growth.

NOTE

In Hungary, a small company is trying a different plan for producing electricity. Instead of building big power plants, they are thinking about something much smaller. The company is designing solar panels made from old plastic bottles. It is a smart way of recycling garbage to build a better future. Twenty square meters of these solar panels can make enough electricity for one house. If your house has them, your family does not have to use the electricity from big power plants. ②<u>This small technology can【 big / solve / used / to / be / problems 】.</u>

Some countries are helping each other to use renewable energy. Kenya has built geothermal power plants with the help of Japan. These power plants use the heat of the earth. Japan has shown the engineers in Kenya how to build these plants and taught them how to use them. Kenya has set a goal of increasing the electricity the plants can make. It will be a challenge, but they are hoping to reach this goal in the future. With Japan’s help, the people of Kenya are trying hard for the economic growth of their country, too. This kind of international help is important when many countries understand global problems and build a better world.

NOTE

There are various kinds of renewable energy, and countries around the world are trying to use them in a better way. Portugal, Hungary, and Kenya are good examples. Now many countries are doing their best to create newer technologies, and have better cooperation for their brighter future.

（注）cooperation 協力，協働　　Portugal ポルトガル　　power plant 発電所
economic 経済の　　Hungary ハンガリー　　solar panel 太陽電池パネル
Kenya ケニア　　geothermal power plant 地熱発電所

(1)（ A ）にあてはまる最も適当な語を，次の 5 語の中から選んで，正しい形にかえて書きなさい。

stop　　take　　blow　　work　　sell

(2) [①] にあてはまる最も適当な英語を，次のアからエまでの中から一つ選んで，そのかな符号を書きなさい。

ア not good for the environment because many people use oil

イ much better for protecting the environment than burning oil

ウ not a good example of using wind, water, and sunlight

エ dangerous because renewable energy facilities cannot save oil

(3) 下線②のついた文が，本文の内容に合うように，【　　　】内の語を正しい順序に並べかえなさい。

(4) 本文中では，ケニアの再生可能エネルギーについてどのように述べられているか。最も適当なものを，次のアからエまでの文の中から一つ選んで，そのかな符号を書きなさい。

ア Kenya is working with a small company to put solar panels on every house.

イ Kenya has built several new wind power plants with the help of Japan.

ウ Kenya is buying a lot of plastic bottles from Japan to build their power plants.

エ Kenya has built power plants with Japan to use renewable energy.

(5) 次のアからカまでの文の中から，その内容が本文に書かれていることと一致するものを全て選んで，そのかな符号を書きなさい。

ア New technologies are important but cooperation between countries is not important.

イ In Portugal, the government and companies are trying to stop pollution and create energy.

ウ Portugal decided to use more energy, have more pollution, and get more economic growth.

エ A small company in Hungary is making solar panels from plastic bottles.

オ Japan has helped the engineers in Kenya to learn how to use geothermal power plants.

カ Countries around the world have found a better way to go without renewable energy.

（2021 年度　愛知県高校入試（全日制課程 A グループ））

第5講 復習テスト

＊次の英語表現の意味にふさわしいものを，選択肢①～④から 1 つずつ選びなさい。

1. these days
① その当時　② 将来　③ 最近　④ そのとき

2. electricity
① 電気　② 機械　③ 電車　④ 選挙

3. cooperation
① 会社　② 建設　③ 勝利　④ 協力

4. renewable energy
① 地球温暖化　② 大気汚染
③ 再生可能エネルギー　④ 温室効果ガス

5. government
① 政府　② 企業　③ 個人　④ 集団

6. protect
① 攻撃する　② 楽しむ　③ 戦う　④ 守る

7. environment
① 環境　② 距離　③ 節約　④ 貯金

8. pollution
① 太陽　② 汚染　③ 大会　④ 地球

9. economic growth
① 経済大国　② 経済成長　③ 高度成長　④ 地球環境

10. instead of
① ～のおかげで　② たとえば　③ ～の代わりに　④ ～に加えて

NOTE

第６講　長文問題演習⑥

次の英文は，高校生の美紀（Miki）が，英語の授業で行ったスピーチの原稿です。これを読み，問１～問６に答えなさい。

Global warming is a serious problem. I want to stop it. One day in fall, I talked with my friends. I wanted to do something with them. A girl said, “I want to help you. But what can high school students do?” A boy said, “Global warming is a big problem. Even if one or two students do something, we cannot change the world.” I was sad. But [A] I talked to my science teacher, Mr. Yamada. He said, “High school students can do many things for the world. Please read this article.”

The article was about a volunteer club in a high school. The students in the club collected old shoes and washed them. Then they sent the shoes to poor children in foreign countries. I was impressed. I thought, “There are many poor children in the world. It’s a big problem. The students helped them by doing a small thing. I can also improve the situation of global warming.”

NOTE

I told my friends about the volunteer club. I said, “We don’t have to do special things to stop global warming. We can start from a small thing.” A boy said, “OK. Let’s do something together. How about planting trees? Trees will decrease CO_2, one of the causes of global warming. I know some organizations plant trees to stop global warming.” A girl said, “Your idea is great. But how can we buy trees? We may need a lot of money.” Another girl said, “I have an idea. Oranges are famous in Wakayama. How about selling orange juice to get money? We may get some oranges if we tell farmers our ideas. ⓐ<u>Let’s (give, farmers, some oranges, ask, to) to us.</u>” Everyone agreed.

We made three groups. Each group visited different farmers and told them our plan. The farmers were very busy, but they listened to our plan. ⓑ<u>Soon we (farmers, who, some, helped, found) us.</u> We got spare oranges from them. We were happy.

NOTE

We still had many things to do. For example, to make delicious orange juice, we practiced hard. We also made posters. We helped each other.

In my town, a market is held every month. We sold our orange juice there. We talked to many people. One woman said, “I’ll buy a lot of orange juice to save the world!” I was glad to hear ⓒ<u>that</u>. On that day, we got enough money to buy some trees.

We took the money to an organization. People in the organization said, “Thank you. [B]” We were very happy.

Well, here is the most important thing I learned from my experience. If we want to do something for the world, we can find what to do around us.

*even if たとえ～でも	article 記事	shoe 靴	sent：send の過去形
improve 改善する	situation 状況	plant 植える	decrease 減らす
CO_2 二酸化炭素	cause 原因	organization 団体	
farmer 農家の人	spare 余った	market 市場（いちば）	
held：hold（開く）の過去分詞形		sold：sell の過去形	

NOTE

問１　本文の流れに合うように，文中の［ A ］，［ B ］にあてはまる最も適切なものを，それぞれ①～④の中から１つずつ選び，その数字を書きなさい。

［ A ］

① I thought my teacher was sad, too.

② I didn’t want to give up.

③ I agreed and stopped thinking about global warming.

④ I wasn’t interested in thinking about global problems.

［ B ］

① We can plant some trees!

② We can wash some shoes!

③ Your orange juice is delicious!

④ Your posters are beautiful!

問２　下線部ⓐ，ⓑについて，それぞれ本文の流れに合うように（　　　）の中の語句を並べかえ，英文を完成させなさい。

問３　下線部ⓒthat の内容を，日本語で具体的に書きなさい。

問４　次の (1)，(2) の質問の答えを，それぞれ英語で書きなさい。

(1) What subject does Mr. Yamada teach?

(2) How many groups did Miki and her friends make when they visited farmers?

問５　次の①～④の英文を，本文の流れに合うように並べかえると，どのような順序になりますか。その数字を書きなさい。

① Miki was impressed with the students in a volunteer club.

② Miki talked to Mr. Yamada.

③ Miki and her friends got oranges from farmers.

④ Miki and her friends went to an organization.

問６　美紀が，自身の経験を通じて学んだ最も大切なことはどのようなことですか。日本語で書きなさい。

（2021 年度　和歌山県高校入試）

第６講 復習テスト

＊次の英語表現の意味にふさわしいものを，選択肢①～④から１つずつ選びなさい。

1. global warming
① 大気汚染　② 地球温暖化　③ 温室効果ガス　④ 環境保護

2. serious
① 深刻な　② 無関心の　③ 軽い　④ 興味のある

3. science
① 数学　② 国語　③ 理科　④ 社会

4. article
① 地図　② 財布　③ 日記　④ 記事

5. collect
① 集める　② 訂正する　③ 売る　④ 買う

6. be impressed
① 感謝する　② 感動する　③ 観賞する　④ 交換する

7. improve
① 減少させる　② 増加させる　③ 改善する　④ 変化させる

8. situation
① 周辺　② 感染　③ 状況　④ 環境

9. decrease
① 減少させる　② 増加させる　③ 改善する　④ 変化させる

10. organization
① 施設　② 開催　③ 授業　④ 団体

NOTE

第７講　長文問題演習⑦

次の英文を読んで，問１～問５に答えなさい。

In many schools, students learn how to tell their ideas to others and they may have chances to make a speech. It is very useful because speaking well is important in your life. To make (あ)a good speech, you should try to speak in a big voice. If you do so, it will be easier for listeners to hear you. Choose the words you use carefully and listeners will understand you better. Using your hands is also nice. Listeners will see how you move your hands and understand what is important in your speech. If you try these things, you can improve your speech. However, there is another way to make a good speech.

Have you tried to use a "pause" while you make a speech? It is a great way to make your speech better. [(い)] It is interesting, right? Then, why is it effective?

● 命令文 , and ～.「…しなさい，そうすれば～。」

・**Hurry** up, **and** you'll be in time for school.

訳 急ぎなさい，**そうすれば**あなたは学校に間に合うだろう。

● 疑問詞が作る名詞節（間接疑問文）

・I don't know **what** I should do.

訳 私は自分が**何を**すべきかわからない。

・**who**　「誰が(を)～か」

・**which**「どちらが(を)～か」

・**when**　「いつ～か」

・**where**「どこで～か」

・**why**　「なぜ～か」

・**how**　「どのように～か」

First, (う)<u>you can get attention from listeners</u>. For example, try to put a pause before you start your self-introduction. Your listeners will pay more attention to you. Even during a speech, you should take a pause before the things you really want to say. When you take a pause, your listeners will wonder why you stopped talking. They will try to listen to you more carefully to know what is spoken next.

Second, a pause can give listeners time to think and they will understand what the speaker is saying better. If your speech continues without a pause, it is difficult for the listeners to understand your message well. However, if you stop and wait for a little time after you say an important thing, the listeners can follow you more easily.

NOTE

Third, putting a pause is good for speakers, too. When you speak without pauses, sometimes it’s hard to remember what you are going to say. If you keep worrying about the thing you are going to say next, can you guess what will happen? A good speech will ((え) <u>to / too / make / be / difficult</u>). However, when you speak with some pauses, you don’t have to feel so nervous and you may not forget your message. Then, you can speak with confidence.

Some people think that it’s not good to stop talking while others are listening to you. That may be true in a conversation. When you talk with other people, time is shared with each person there. So, it’s difficult to take a pause. However, when you make a speech, you usually speak to a group of people and the speaking time is given only to you. That means that you can decide how to take a pause in your own way. So, using a pause in an effective way is one of the important parts of making your speech.

To be a wonderful speaker, it is necessary to use a lot of different skills for better communication with people. How about trying to put a pause when you make a speech next time?

*listener 聞き手　pause（話の）間　effective 効果的な
self-introduction 自己紹介　pay attention to ～ ～に注意を払う
speaker 話し手　follow ～ ～の話についていく
keep ～ing ～し続ける　confidence 自信　conversation 会話
skill 技術，技能

NOTE

問１　下線部（あ）について，同じ段落で紹介されている内容として，当てはまらないものは，①～④のうちではどれですか。一つ答えなさい。

① 聞き取りやすい声量で話すこと

② 言葉を注意深く選択すること

③ 手振りを交えること

④ 視線を合わせること

問２ ［（い）］に入れる内容として，最も適当なものは①～④のうちではどれですか。一つ答えなさい。

① You can speak faster and listeners will never follow you.

② When you want listeners to understand you, you have to talk a lot.

③ You don’t say any words but listeners can still understand you.

④ If you are quiet, listeners cannot understand what you think.

問３　下線部（う）の具体的内容を説明する次の文の［（1）］，［（2）］にそれぞれ適当な日本語を入れなさい。

　話し手がスピーチ中に間を取ることで，聞き手は話し手が［（1）］のかと思い，次に［（2）］のかを知るために，より注意深く聞こうとする。

問４　下線部（え）の語をすべて用いて，意味が通るように並べ替えなさい。

問５　本文の内容と合っているのは，①～⑤のうちではどれですか。当てはまるものをすべて答えなさい。

① It’s difficult for students to learn how to make a good speech at school.

② People should put a pause only before they start their self-introduction.

③ Taking a pause during a speech is good for both speakers and listeners.

④ People often put a pause because they don’t share time during conversation.

⑤ Many kinds of skills are needed if people want to be great speakers.

（2021 年度　岡山県高校入試）

第7講　復習テスト

＊次の英語表現の意味にふさわしいものを，選択肢①〜④から 1 つずつ選びなさい。

1. chance
① 公園　② 電車　③ 講演　④ 機会

2. carefully
① 注意深く　② 突然　③ 快適に　④ 喜んで

3. voice
① 耳　② 声　③ 風　④ 鼻

4. interesting
① 面白い　② 眠い　③ 感動する　④ 退屈な

5. effective
① 一時的な　② 立派な　③ 効果的な　④ 永遠の

6. attention
① 行動　② 練習　③ 経済　④ 注意

7. self-introduction
① 自己犠牲　② 自己紹介　③ 自己規律　④ 自己鍛錬

8. continue
① 続く　② 止まる　③ 走る　④ 後退する

9. follow
① ついていく　② 離れる　③ 停止する　④ 横断する

10. remember
① 戦う　② 休む　③ 覚えている　④ 忘れる

NOTE

第8講　長文問題演習⑧

次の英文は，高校生のみえ(Mie)さんが，英語の授業で食品ロスをテーマに発表したものである。これを読んで，問1～問6に答えなさい。

When you eat something, can you eat all of it? What do you do when you aren’t able to eat everything? Do you throw it away? Today I’d like to talk about the problem of food waste.

One day in summer, when I came back home from school, my grandmother was cooking something. “What are you doing, Grandmother?” I asked. She said, “Oh, Mie. I’m trying to make a dish from these vegetables. Yesterday we couldn’t eat all of these vegetables for dinner. If we can use them to make another dish, we don’t have to waste them.” I said, “That’s a lot of work. Throwing them away is [①] than that.” She said, “Throwing them away is *mottainai*! We have to stop food waste.”

“Food waste?” I learned about it in class, but I wasn’t interested. My grandmother continued, “Japanese people throw away more than 6,000,000 tons of food that can still be eaten every year, but there are a lot of people who don’t have enough food in Japan and around the world. We also waste a lot of energy and water to produce food.” I asked, “I’m trying to be careful, but I sometimes buy too much food. [②]” She answered, “Oh, you can do a lot of things. Many people have already started doing something about this problem. For example, do you know about food banks? How about visiting one together?”

● 不定詞の副詞的用法・結果用法

・He will grow up **to be** a great athlete.

訳 彼は成長して，立派なアスリートに**なる**だろう。

The next Sunday, my grandmother and I visited a food bank in our city. I asked the people there, "What are food banks doing about the problem of food waste?" A woman told me, "One of our goals is to stop food waste. We should not throw away food when there are people who don't have enough food. Also, burning the food we waste is bad for the Earth. If you give food you don't need to us, we will give it to other people. Then you don't have to throw it away." I asked her, "Are there any other ways to stop wasting food?" She answered, "Some volunteers visit restaurants in their cities and ask them to stop wasting food. Others hold cooking events in their towns to show people how to cook without wasting food. We have the same goals and are doing a lot of things."

NOTE

I am now more interested in the problem of food waste. My grandmother and I make dishes from the parts of vegetables that we often throw away. Look at this poster. This shows how to make some dishes. I hope you'll make and enjoy them.

I'll tell you some things you can try when you buy and eat food. First, you can stop buying too much food. You should check how much food you have at home before going shopping. Second, you can stop cooking too much food. Third, you can try to learn how to make many kinds of dishes to enjoy food in different ways. You can start with easy things. Let's enjoy eating, and let's enjoy eating without wasting food.

*throw ～ away ～を捨てる　food waste 食品ロス　vegetable(s) 野菜
waste ～を無駄にする　ton(s) トン　food bank(s) フードバンク
burn ～を燃やす　poster ポスター

NOTE

問１　次の (a)・(b) の問いに対する答えを，それぞれ３語以上の英文１文で書きなさい。ただし，符号は語数に含めない。

(a) Did Mie become interested in food waste when she first learned about it?

(b) What do the volunteers do when they hold cooking events in their towns?

問２　本文の内容に合うように，[　①　]に最も適する１語の英語を書きなさい。

問３　みえさんとおばあさんの対話が，自然なやり取りになるように，[　②　]に４語以上の英語を入れて，質問文１文を完成させなさい。ただし，符号は語数に含めない。

問４　本文の内容に合うように，次の英文の[　　　]に最も適するものを①～④から選びなさい。

At the food bank, Mie found that people [　　　] to stop food waste.

① were trying to produce food to cook and eat at home

② were visiting and talking to restaurants in their communities

③ wanted to learn how to sell the food that they did not eat at home

④ wanted to burn the food that they did not eat in a better way

問5　次の英文は，みえさんと留学生のダニエル(Daniel)さんの対話の一部である。対話が成り立つように，[ⓐ]には最も適するものを①～④から選び，[ⓑ]には最も適する3語の英語を本文中から抜き出して書きなさい。

Daniel: Your story was interesting. I'll try to make the dishes on your poster, and I want to learn [ⓐ].

Mie : I'm very glad to hear that. I talked about this problem because I wanted more people to think about it and start doing something.

Daniel: Right. If we want to have the power to change something in our communities, it's important to make friends who have [ⓑ] and work together.

Mie : I think so, too. Thank you, Daniel.

① how to stop wasting food

② where to throw away food

③ which food store to visit

④ what food to produce

問6　本文の内容と合うものを①～⑥から2つ選びなさい。

① When Mie got home, her grandmother was cooking for people at food banks.

② Mie heard that a lot of food which was still good to eat was wasted in Japan.

③ A woman at the food bank was worried about the problem of energy and water.

④ Mie's friends asked her to make a poster about the problem of food waste.

⑤ Mie thought that students were too young to do anything good for the Earth.

⑥ Knowing many different ways of cooking food is a way to stop food waste.

（2021 年度　徳島県高校入試）

第８講　復習テスト

＊次の英語表現の意味にふさわしいものを，選択肢①～④から 1 つずつ選びなさい。

1. food waste
① 食料危機　② 食品ロス　③ 食料備蓄　④ 食料支援

2. grandmother
① 両親　② 祖父　③ 叔父　④ 祖母

3. dish
① 料理　② 掃除　③ 洗濯　④ 運動

4. vegetable
① 肉　② 穀物　③ 魚　④ 野菜

5. waste
① 守る　② 無駄にする　③ 隠す　④ 発見する

6. throw away
① 学ぶ　② 離れる　③ 旅をする　④ 捨てる

7. burn
① 燃やす　② 冷やす　③ 温める　④ 埋める

8. produce
① 消費する　② 生産する　③ 無駄にする　④ 捨てる

9. community
① 都会　② 学校　③ 地域社会　④ 繁華街

10. be worried about
① ～を悲しむ　② ～に興味を持つ　③ ～を探す　④ ～を心配する

第９講　長文問題演習⑨

次の英文は，Jones 先生が卒業を控えた中学生に対して授業で話した内容です。英文を読み，問１～問５の問いに答えなさい。

We often use plastic bags and *plastic bottles because they are very useful and necessary. However, if plastic bags and plastic bottles enter the sea, they stay there for a long time. They are very bad for the sea. So it is dangerous for sea animals to live there.

(1)This is a big problem to us. I think we should do something. For example, we should bring our own shopping bag when we go shopping. We should not *throw away plastic bottles. I believe we must think about what is happening to us.

There is (2)a story of one *rugby team in a high school in Japan. One day, the members of the team were very shocked by a picture. In the picture, many dead *whales were on the beach because they *swallowed a lot of plastic bottles. Because of the picture, the members understood one of the problems in the world today. They decided to do something for the world.

● 関係代名詞の what「～こと」

・I believe **what** she told me.

訳 私は彼女が私に言った**こと**を信じている。

First, the members of the team *counted the number of plastic bottles that they used in a month. They were surprised to learn they used about 500 bottles in a month. Then, they decided to find a better way to use those bottles and had some meetings. Later, one company became interested in the members. The company started talking with the members together about recycling plastic bottles. Finally, they found a way to make clothes from plastic bottles.

After that, one member of the team said, "I think there is nothing we cannot do if everyone works together. I want to protect the *environment with everyone. If we think the problems in the world are our problems, we can change the things around us." I believe (3)<u>this</u> is a good idea for the world.

NOTE

Have you ever heard about (4)SDGs? SDGs are 17 goals to make the earth a better place to live in. We must try to *achieve them by 2030. Making the sea’s environment better is one of these goals. Because of these goals, we will think more about the environment and people around the world. We must work together with many people in Japan and all over the world to achieve these goals.

What will the world be like in 2030? What will you do for these goals? Studying in high school is the next step for you. You will study many things and have a lot of experiences. Young people like you have the power to make the world better by changing the things around you.

*plastic bottles ペットボトル　throw away ～を捨てる　rugby ラグビー
whales クジラ　swallowed ～を飲み込んだ　counted ～を数えた
environment 環境　achieve ～を達成する

NOTE

問１　下線部（1）が表す内容として最も適当なものを，①～④から１つ選び，数字を書きなさい。

① It is important for us to know that plastic bags are useful.

② It is easy for us to carry plastic bags and plastic bottles.

③ It is difficult for sea animals to live in the sea with plastic bags and plastic bottles.

④ It is necessary for us to bring our own shopping bag when we go shopping.

問２　下線部（2）の内容について，①～④を時間の流れに沿って並べかえ，数字を順に書きなさい。

① The team counted how many plastic bottles they used.

② The team talked together with one company about a way to recycle plastic bottles.

③ The team had some meetings to look for a better way to use plastic bottles.

④ The team saw the picture and learned the whales needed some help to live in the sea.

問３　下線部（3）が表す内容として最も適当なものを，①～④から１つ選び，数字を書きなさい。

① It is necessary to make a speech about the environment.

② It is difficult to work together with a company to protect the environment.

③ It is fun to count the number of plastic bottles.

④ It is important to try to change something around us.

問４　下線部（4）について，英文に示されている内容として最も適当なものを，①～④から１つ選び，数字を書きなさい。

① SDGs will show us a way to stay in another country for a long time.

② SDGs will show us a way to share the problems in the world.

③ SDGs will show us a way to think about the problems only in Japan.

④ SDGs will show us a way to achieve goals in 17 countries.

問５　次は，Jones 先生の話を聞いたあなたの感想です。［　　　］に入るあなたの考えを主語と動詞を含む５語以上の英語で書きなさい。ただし，英文中で述べられていない内容を書くこと。

I think it is important to protect the environment. Like the members of the rugby team, I must do something. So I want to do three things. First, I will bring my own shopping bag when I go shopping. Second, I will not throw away plastic bottles. Third, ［　　　］.

（2021 年度　大分県高校入試）

第9講 復習テスト

＊次の英語表現の意味にふさわしいものを，選択肢①～④から 1 つずつ選びなさい。

1. plastic bag
   ① ペットボトル　② 買い物袋　③ ストロー　④ ビニール袋

2. plastic bottle
   ① ペットボトル　② 買い物袋　③ ストロー　④ ビニール袋

3. necessary
   ① 素晴らしい　② 快適な　③ 必要な　④ 役に立つ

4. be shocked by
   ① ～に感動する　② ～に衝撃を受ける
   ③ ～に興味を持つ　④ ～に失望する

5. picture
   ① 手紙　② 映画　③ 本　④ 写真

6. whale
   ① クジラ　② 馬　③ 牛　④ 羊

7. because of
   ① ～によると　② ～が原因で　③ ～に反して　④ ～のような

8. count
   ① 買う　② 売る　③ 数える　④ 割引する

9. environment
   ① 保護　② 環境　③ 道路　④ 家

10. achieve
   ① 盗む　② 奪う　③ 達成する　④ 手渡す

NOTE

第 10 講　長文問題演習⑩

次の文章を読んで，あとの（1）から（5）までの問いに答えなさい。

A sense of value is different in different places, in different times and to different people. Some of the people who are popular now were not famous when they were alive. Vincent van Gogh and Miyazawa Kenji are good examples of such people. Do you know that both of them had many terrible experiences in their lives?

Vincent van Gogh was born in 1853 in Holland. His first job was an art dealer in a company. Soon he became one of the best dealers in the company but he had to stop his job because he got sick. After he got well, he tried some other jobs. Then he decided to become a painter when he was 27. In France he met a lot of painters and he was（　A　）by them. So his painting style changed and his works got brighter, but his disease got worse again. He kept painting in the hospital. ①His works【 him / really famous / after / the world / he / made / around 】died. In fact, he left more than 2,100 works of art, but only a few works were sold in his life. Now his works are loved by a great number of people in the world.

NOTE

Miyazawa Kenji was born in Iwate in 1896. When he was a student, he met many kinds of people, read many kinds of books and was interested in science, agriculture, art and so on. Then he became a teacher and taught agriculture and some other subjects in a school. He also wrote poems, stories, and *tanka*. His first book was published while he was working as a teacher. When he was 30, he [②]. He became a farmer and lived with poor farmers. They learned good ways to grow rice from Kenji. He wanted them to be happy and to enjoy their lives. Two years later, he suffered from disease but he kept writing. Though he wrote about 800 poems, 100 stories and so on, he published only two books in his life. Now we can find more than 200 works of his. Many people in the world love his works.

NOTE

Vincent van Gogh and Miyazawa Kenji had many things in common. Both of them met many people, experienced several jobs and got sick. Perhaps, thanks to the people they met through their experiences, a lot of great works were created. Perhaps, their works became wonderful because they experienced hardship. Many people impressed with their works may understand their messages which the works show. They had one more thing in common. They never stopped their efforts to create their works. They kept creating something special for themselves even in their bad condition.

If you are trying to do something, you should keep making efforts. There is always someone around you who understands such efforts. The more efforts you make, the better results you will get in the future.

（注）value 価値　　alive 生きている　　Holland オランダ
art dealer 美術商　　agriculture 農業　　*tanka* 短歌
publish 出版する　　in common 共通に

● **the ＋比較級〜, the ＋比較級…. 「〜すればするほど，それだけますます…。」**

・**The older** we get, **the wiser** we become.

訳 歳を**取れば取るほど，それだけますます**賢くなる。

(1)（　A　）にあてはまる最も適当な語を，次の 5 語の中から選んで，正しい形にかえて書きなさい。

stop　　grow　　influence　　produce　　worry

(2) 下線①のついた文が，本文の内容に合うように，【　　　　　】内の語句を正しい順序に並べ替えなさい。

(3) [　②　] にあてはまる最も適当な英語を, 次のアからエまでの中から一つ選んで, そのかな符号を書きなさい。

ア went back home and published hundreds of books

イ got sick and decided to live alone

ウ stopped his job and started a new life

エ entered university to study science

(4) 本文中では，ゴッホと宮沢賢治の共通点についてどのように述べられているか。最も適当なものを，次のアからエまでの文の中から一つ選んで，そのかな符号を書きなさい。

ア Both of them sold many works when they were alive.

イ Both of them became teachers to make good works.

ウ Both of them met many people to become good painters.

エ Both of them kept creating works even when they were sick.

(5) 次のアからカまでの文の中から，その内容が本文に書かれていることと一致するものを全て選んで，そのかな符号を書きなさい。

ア A sense of value is the same at any time all over the world.

イ Vincent van Gogh decided to become a painter after he did some other jobs.

ウ Vincent van Gogh never changed his painting ways so he got sick again.

エ Miyazawa Kenji became a farmer to teach poems, stories and *tanka*.

オ Miyazawa Kenji published many books and they were sold well in his life.

カ If you keep making efforts, you will get better results in the future.

(「愛知県高等学校教育課　高等学校の入学」より引用)

第 10 講 復習テスト

＊次の英語表現の意味にふさわしいものを，選択肢①～④から 1 つずつ選びなさい。

1. a sense of value
① 倫理観　② 人生観　③ 仕事観　④ 価値観

2. terrible
① 悲しい　② ひどい　③ 嬉しい　④ 暖かい

3. company
① 会社　② 個人　③ 外国　④ 故郷

4. decide
① 結婚する　② 連絡する　③ 決める　④ 否定する

5. disease
① 結果　② 病気　③ 健康　④ 入院

6. hospital
① 原因　② 神社　③ 病院　④ 学校

7. agriculture
① 科学　② 数学　③ 国語　④ 農業

8. subject
① 科目　② 宿題　③ 課題　④ 放課後

9. publish
① 宣伝する　② 出席する　③ 欠席する　④ 出版する

10. suffer from
① ～を卒業する　② ～と異なる　③ ～に苦しむ　④ ～から離れる

高1・高２スタンダードレベル英語＜長文編＞ 解答

本講座では，解答編もただ答えを載せるものではなく，徹底して受講生の復習を意識した構成にしました。

各講の最後に，重要語彙リスト，音読用の白文を掲載しました。必ず授業後に，①全文構文把握　⇒　②単語・熟語の暗記　⇒　③音声を聞きながら，本文音読 10 回を繰り返してください。 ページの一番上の表題の所に，①～⑩までの数字を明記していますので，1 回音読するごとに，番号を消して，必ず 1 つの文を 10 回音読してください。音読こそが，速読，語彙の定着等，全ての道を切り開いてくれます。

※掲載内容について
本書に収録された解答・解説はスタディサプリが独自に作成したものです。

高1・高2スタンダードレベル英語＜長文編＞　第1講　解答

＜解答＞

問題 1　④

問題 2　③

問題 3

①　He liked spending time with his family the best.

②　エ

＜問題と選択肢の訳＞

問題 1

① 虹の中にたくさんの色を見ることは重要だ。

② 様々な文化の人は，虹の中に常に同じ数の色を見る。

③ 日本人は，世界にいくつの文化があるのかわからない。

④ 私たちは違いを理解することで，異なる考え方を学ぶことができる。

問題 2

① 歩いているときにスマートフォンでゲームをするのは良いことだ。

② スマートフォンはとても役立つので，皆がそれを持たなければならない。

③ 私たちがスマートフォンの使い方について考えるのは重要だ。

④ 長時間インターネットを使うことは，私たちの目に悪い。

問題 3

①　ナオキは，自分の旅行に関して何が一番気に入っていたか。

②

ア　ナオキの家族は，おばに会うためにに南アメリカに旅行した。

イ　ナオキは，おばの家に夏の間ずっと滞在して，楽しい時を過ごした。

ウ　ナオキの家族は，アメリカのわくわくするホテルに滞在した。

エ　ナオキは，ホテルのほとんどのものが塩で作られていたことに驚いた。

＜全訳＞

問題 1

虹の中にいくつの色が見えるだろうか。ほとんどの日本人は 7 つの色があると考える。それらは，赤，オレンジ，黄色，緑，青，藍，そして紫だ。アメリカ人の中には，6 つの色があると言う人がいるかもしれない。他の文化では，5 つの色があると思う人がいる。これらの考えの全てが正しいのは，私たちがみんな違うからだ。もし違いを理解するなら，世界が違った風に見えるだろう。

問題 2

現代では，多くの人がスマートフォンを持っている。私たちが，スマートフォンがとても役立つと考えるのは，いつでもどこでも，友達に電話をかけたり，メールを送ったり，インターネットを使ったりするためにそれを使うことができるからだ。しかし，中には歩いているときにスマートフォンでゲームをする人もいる。これはスマートフォンを使う良い方法ではない。スマートフォンの正しい使い方について考えよう。

問題 3

私の名前はナオキだ。私の両親は旅行が大好きだ。私たちは世界中の 20 か国に行ったことがある。昨年の夏，私たちは，おばのエリザベスに会いにアメリカに行った。私たちが彼女の家に数日滞在した後に，彼女と一緒に南アメリカのとてもわくわくする場所に旅をした。私たちは塩の宮殿と呼ばれるホテルに滞在した。その壁や床は塩で作られていた。私たちは，部屋のベッド，机，椅子を含んだ，ほぼ全てが塩で作られているのを見て，驚いた。私は塩水のプールで泳ぐのを楽しみ，両親は塩サウナを気に入り，おばは塩ベッドで寝るのが大好きだった。しかし，全ての中で最もよかったのは，家族と時間を共に過ごしたことだ。私たちはみんなその旅で素晴らしい時間を過ごした。

第１講　重要語彙リスト　＊一つ一つ何度も繰り返して，覚えてください

1	rainbow	虹
2	indigo blue	藍色
3	purple	紫
4	right	正しい
5	difference	違い
6	smartphone	スマートフォン
7	useful	役に立つ
8	send	送る
9	e-mail	メール
10	any	どんな～でも
11	so ～ that …	とても～なので…
12	how to do	～する方法
13	parent	親
14	have been to	～に行ったことがある
15	around the world	世界中で
16	aunt	おば
17	stay	滞在する
18	exciting	わくわくする
19	salt	塩
20	be made of	～で作られている
21	almost	ほとんど
22	including	～を含んで

第１講　音読用白文　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

問題１

How many colors do you see in a rainbow? Most Japanese people think it has seven colors. They are red, orange, yellow, green, blue, indigo blue and purple. Some American people may say it has six colors. In other cultures, there are people who think it has five. All of these ideas are right because we are all different. If you understand differences, you will see the world in a different way.

問題２

Today, many people have smartphones. We think that they are very useful because we can use them to call friends, send e-mails, and use the Internet at any time or any place. However, some people play games on their smartphones when they are walking. This is not a good way of using smartphones. Let’s think about the right way to use them.

問題３

My name is Naoki. My parents love traveling. We have been to twenty countries around the world. Last summer, we went to the United States to see my aunt, Elizabeth. After we stayed at her house for a few days, we traveled with her to a very exciting place in South America. We stayed at a hotel called the Palace of Salt. Its walls and floors were made of salt. We were surprised to see that almost everything was made of salt, including the beds, desks, and chairs in the rooms. I enjoyed swimming in the salt water pool, my parents liked the salt sauna, and my aunt loved sleeping in the salt bed. However, the best thing of all was spending time with my family. We all had a great time on the trip.

高1・高2スタンダードレベル英語＜長文編＞　第2講　解答

＜解答＞

問題１

①　hungry

②　エ

問題２

問１　④

問２　（解答例）バナナの葉をもっと強くして，バナナの葉の皿をより長く使うことで，
問題を解決しようと思った。

問３　④　　　問４　①

＜問題と選択肢の訳＞

問題１

①　イタリア出身の人が，とても貧しくて（　　　　）だったので，初めてトマトを食べた。

②

ア　トマトは元々ヨーロッパが原産で，アンデス山脈に持ち込まれた。

イ　ヨーロッパの人々は 16 世紀より前にトマトを食べるのを楽しんでいた。

ウ　16 世紀に初めて，トマトが日本に持ち込まれた。

エ　人々の中には，毎日トマトを食べることで私たちの人生がより長くなると言う人もいる。

問題２

問１　① 日々　　② 果物　　③ 木　　④ 方法

問３

① バナナの皮でできたプラスチックを減らさなければならない

② バナナの皮を食べられる

③ それを海に捨てるのをやめなければいけない

④ それを家で作ることができる

問４

　世界の多くの人がバナナを食べるのが好きだ。中には，プラスチック製品を減らすためにバナナの葉や皮を使う人もいる。周囲を見渡すと，

① 地球に良いものを作る新しい考えが見つかるかもしれない。

② 何度も使用できるプラスチックの皿が見つかるかもしれない。

③ 世界中の多くの人がバナナを好きだとわかるだろう。

④ 人々がバナナを多くの種類の食べ物に入れているとわかるだろう。

＜全訳＞

問題１

　あなたはトマトが好きか？トマトはアンデス山脈の原産だ。16 世紀に，初めてヨーロッパに持ち込まれた。トマトは観賞用植物として使われたので，人々は，初めは口にはしなかった。トマトを食べた最初の人は，イタリア出身だった。彼はとても貧しくて，食べる物が何もなかった。彼は何か食べたかったので，トマトを食べることにした。その時，トマトはとても美味しく，甘いと彼は知った。その後 17 世紀に，初めてトマトが日本に持ち込まれた。現代では，トマトは世界中で売られて食べられており，サラダに入れられることも多い。中には，トマトを毎日食べると長生きできると言う人もいる。私たちはイタリア出身のあの人に「ありがとう」と言えるのは，私たちの生活がより良くなったからだ。

問題２

　多くの人が，バナナが大好きだ。世界中でバナナを食べるたくさんの方法があるのがわかるだろう。例えば，バナナをケーキ，ジュース，サラダ，そしてスープにまで入れる人がいる。バナナは健康にもとても良く，他の長所もある。実際に，バナナはプラスチックに関する問題を解決するかもしれない。

　インドの人の中には，バナナの葉を皿として使う人もいるが，それらの皿は数日間しか使うことができない。現代では，他の国の人と同様に，インドの人はプラスチック製の多くのものを使っている。例えば，インド人はプラスチックの皿を使う。その皿を使った後は，たいてい捨てられる。それは大きな問題となってきた。ある日，あるインドの少年がその問題を解決することにした。彼はバナナの葉をもっと強くして，バナナの葉の皿をより長く使いたかった。彼はバナナの葉について研究して，とうとう成功した。現在では，それらはプラスチックの廃棄物を減らすことができる。

これが全てではない。トルコのある少女は，石油から作られたプラスチックを減らしたかった。それから，世界の多くの人がバナナの皮を捨てているので，彼女はそれに注目した。最終的に，彼女は地球に優しいプラスチックを作る方法を見つけた。彼女はそれを見つける前に，家で何度も試みた。二年間の努力の後に，彼女はその種のプラスチックを作ることができた。バナナの皮からプラスチックを作るのは簡単なので，みんなが家でそれを作ることができると，彼女は言う。

さて，あなたはバナナが持つ素晴らしい点を理解している。バナナは人気の食べ物であると同時に，地球を救うことができる。

第２講　重要語彙リスト　　＊一つ一つ何度も繰り返して，覚えてください

1	originally	元々
2	the Andes	アンデス山脈
3	decorative plant	観賞用植物
4	at first	初めは
5	decide to do	～することに決める
6	delicious	美味しい
7	sweet	甘い
8	for the first time	初めて
9	even	～すら
10	point	点
11	in fact	実際に
12	problem	問題
13	leaves	leaf「葉」の複数形
14	usually	たいていは
15	throw away	捨てる
16	finally	最終的に
17	succeed	成功する
18	reduce	減らす
19	waste	廃棄物
20	Turkey	トルコ
21	focus on	～に注目する
22	peel	皮
23	earth	地球
24	effort	努力
25	at the same time	同時に
26	save	救う

第２講　音読用白文　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

問題１

Do you like tomatoes? Tomatoes originally come from the Andes. They were first brought to Europe in the sixteenth century. Tomatoes were used as decorative plants, so people did not eat them at first. The first man to eat them was from Italy. He was very poor and had nothing to eat. He wanted to eat something, so he decided to eat tomatoes. He found that they were very delicious and sweet at that time. After that, tomatoes were first brought to Japan in the seventeenth century. Today they are sold and eaten around the world, and they are often put in salads. Some people say that we can live longer if we eat them every day. We can say "Thank you" to the man from Italy because our lives became better.

問題２

Many people love bananas. You can find many ways to eat them around the world. For example, some people put them in cakes, juice, salads, and even in soup. Bananas are also very healthy and they have other good points. In fact, bananas may solve the problems about plastic.

Some people in India have used banana leaves as plates, but those plates can be used only for a few days. Today, like people in other countries, people in India are using many things made of plastic. For example, they use plastic plates. After the plates are used, they are usually thrown away. That has been a big problem. One day, an Indian boy decided to solve the problem. He wanted to make banana leaves stronger and use banana leaf plates longer. He studied about banana leaves, and finally he succeeded. Now, they can reduce the plastic waste.

This is not all. A girl in Turkey wanted to reduce plastic made from oil. Then she focused on banana peels because many people in the world throw them away. Finally, she found how to make plastic which is kind to the earth. Before she found it, she tried many times at home. After two years' effort, she was able to make that kind of plastic. She says that it is easy to make plastic from banana peels, so everyone can make it at home.

Now, you understand the wonderful points bananas have. Bananas are a popular food and, at the same time, they can save the earth.

高1・高2スタンダードレベル英語＜長文編＞　第3講　解答

＜解答＞

問題 1

問 1　burned wood to make their houses

問 2　③

問題 2

問 1　①　　問 2　②　　問 3　③　　問 4　②

問 5　①　　問 6　②　　問 7　①

＜問題と選択肢の訳＞

問題 1

問 2

① 12 月は世界のみんなにとって，家全体を掃除するのに一番良い月だ。

② 「春の大掃除」は, 冬より前に家を掃除しなくてもよいということを意味していた。

③ 北にある一部の国々では，今では暖炉を使わない人が多いが，「春の大掃除」という習慣はまだ続いている。

④ 多くの異なる地域で人々は暮らしているが, その生活様式はそれほど変わらない。

問題 2

問 1

① 世界の海は，プラスチックで一杯だ。

② カメは都市部から消えた。

③ すべての国が海からプラスチックを取り出そうとしている。

問 2

① 私たちはプラスチック廃棄物のすべてを再利用している

② 私たちはそのおよそ 20% しか再利用していない

③ 私たちは自分たちの気楽な暮らしをやめることにした

問３

① それはとても空腹でおいしい

② 彼らはそれを食べるのは危険だとわかっている

③ それは食べ物のように見える

問４

① 彼らは強くなって，私たちが思うより長生きする

② 彼らのお腹は一杯だが，生きていくのに十分なエネルギーを摂取してはいない

③ 彼らはまだ空腹を感じていて，それを鼻から取り出そうとする

問５

① それは丈夫で簡単には壊れない

② それはすぐにバラバラになるので，私たちはそれを救うことができる

③ 彼らは通常はたくさんの廃棄物を海に捨てはしない

問６

① 世界の海洋動物を減らすために

② 私たちがそれらを捨てる前に一度だけ

③ 私たちの環境で問題を見つけるために

問７

① プラスチックの廃棄物は，海洋で深刻な問題だ。

② 映像のカメは，プラスチックのストローを食べたせいで亡くなった。

③ 海洋のプラスチック製品は，たくさんの海洋動物を救っている。

＜全訳＞

問題 1

（ハルカが英語の授業でクラスメイトにスピーチをしている）

あなたは家の大掃除をいつしますか。ほとんどが 12 月にするでしょう。しかし，中には，春に大掃除をする国もあります。なぜその季節に大掃除をするのでしょうか。

過去には，北にある一部の国の多くの家では，暖炉がありました。これらの国の冬はとても寒いです。だから，人々は家を暖かくするのに薪を燃やしました。寒い冬の後に，家の暖炉からたくさんのすすが出ました。だから，彼らは春に家を掃除する必要がありました。これが「春の大掃除」と呼ばれるものです。現代では，そうした国の多くの人が，家には他の暖房装置があるので，冬場に暖炉を使う必要がありません。彼らは春に家を掃除する必要がありませんが，いまだにこの習慣をもっています。

様々な人が様々な生活様式をもっています。これが，あなたが他の文化を理解するために覚えておく重要なことだと思います。

問題 2

ボートに乗って，科学者のチームがカメを助けているところだ。カメは何らかの問題を抱えており，科学者はその理由を見つける。鼻に何かがある。科学者の 1 人は，それを取り出そうとする。最終的に，長い 8 分が経過した後に，何か長い物がカメの鼻から取り出される。それは長いプラスチックのストローだ。

インターネット上でそのカメの映像を見たことがある人は多い。今では人々はこの問題について理解を深めている。世界の海は，プラスチックで一杯だ。2000 年以降，プラスチックの生産は，世界中で増えたが，私たちはそのおよそ 20% しか再利用していない。たくさんのプラスチック廃棄物が海に行きつく。今日では，科学者はおよそ 800 万トンが毎年海に入ると考えている。このプラスチックのほとんどが海から決して消えない。この海のプラスチックは毎年たくさんの海洋動物を傷つける。プラスチックを食べる魚がいるのは，それが食べ物のように見えるか，海洋植物で覆われているからだ。たくさんのプラスチックを食べることで飢えにつながると考える科学者もいる。海洋動物がたくさんのプラスチックを食べた後に，彼らのお腹は一杯だが，生きていくのに十分なエネルギーを摂取してはいない。場合によってはプラスチックの鋭い破片を食べることで，海洋動物が傷つき，死ぬこともある。

プラスチックが人に役立つのは，それは丈夫で簡単には壊れないからだが，このこ

とが海洋動物には危険だ。「最大の問題は，プラスチック製品が使用後に捨てられるように設計されていることだ。」と科学者は言った。例えば，私たちはストロー，水のボトル，ビニール袋を捨てる前に一度しか使わない。およそ 700 の異なる種類の海洋動物が，これらのプラスチック製品を食べている。そのカメが幸運だったのは，救出されて海に戻されたからだ。

どのようにプラスチックの廃棄物が将来海洋動物に影響するのだろうか。「私たちは 5 ～ 10 年後にその答えがわかるだろうと思う」と科学者は言った。しかし，その時までには，ずっと多くのプラスチック廃棄物がすでに海にあることだろう。

第３講　重要語彙リスト　　＊一つ一つ何度も繰り返して，覚えてください

1	give a speech	スピーチをする
2	whole	全体の
3	in the past	過去には
4	northern	北の
5	fireplace	暖炉
6	burn	燃やす
7	wood	木材
8	heating system	暖房装置
9	still	いまだに
10	custom	習慣
11	way of living	生活様式
12	everyone	みんな
13	mean	意味する
14	continue	続く
15	turtle	カメ
16	have some trouble	問題を抱えている
17	reason	理由
18	nose	鼻
19	take out	取り出す
20	production	生産
21	increase	増える
22	all over the world	世界中で
23	waste	ゴミ，廃棄物
24	million	百万
25	disappear	消える
26	hurt	傷つける
27	be covered with	～で覆われている
28	lead to	～を引き起こす
29	hunger	飢え
30	piece	破片
31	dangerous	危険な
32	design	設計する
33	rescue	救う

第3講 音読用白文 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

問題1

(Haruka is giving a speech to her classmates in English class.)

When do you clean your whole house? Most of you will do it in December. But people in some countries do it in spring. Why do they do it then?

In the past, many houses in some northern countries had fireplaces. Winter in these countries is very cold. So, people burned wood to make their houses warm. After the cold winter, there was a lot of soot from the fireplace in their houses. So, they needed to clean their houses in spring. This is called "spring cleaning." Now, many people in those countries have other heating systems in their houses, so they don't need to use fireplaces in winter. They don't need to clean their houses in spring, but they still have this custom.

Different people have different ways of living. I think this is an important thing for you to remember to understand other cultures.

問題2

On a boat, a team of scientists is helping a turtle. The turtle is having some trouble, and the scientists find the reason. There is something in its nose. One of the scientists tries to take it out. Finally, after eight long minutes, something long is taken out of the turtle's nose. It is a long plastic straw.

A lot of people have watched the video of the turtle on the Internet. Now people understand better about this problem. The world's seas are full of plastic. Since 2000, the production of plastic has increased all over the world, but we recycle only about 20% of it. A lot of plastic waste goes into the ocean. Today, scientists think about eight million tons goes into the sea every year. Most of this plastic will never disappear from the oceans.

This ocean plastic hurts a lot of sea animals every year. Some fish eat plastic because it looks like food or it's covered with sea plants. Some scientists believe that eating a lot of plastic leads to hunger. After sea

animals eat a lot of plastic, their stomachs are full but they don’t get enough energy to live. In some cases, eating sharp pieces of plastic can hurt sea animals and can even kill them.

Plastic is useful to people because it is strong and not easily broken, but this is dangerous for sea animals. The scientist said, “The biggest problem is that the plastic items are designed to be thrown away after they are used.” For example, we use straws, water bottles, and plastic bags only once before we throw them away. About seven hundred different kinds of sea animals have eaten these plastic items. The turtle was lucky because it was rescued and returned to the ocean.

How will plastic waste affect sea animals in the future? “I think we’ll know the answers in five to ten years,” said the scientist. But by then, a lot more plastic waste will already be in the ocean.

高1・高2スタンダードレベル英語＜長文編＞　第4講　解答

＜解答＞

（1）　lives　　　　（2）　エ

（3）　(He) thinks using the birds again will be useful.

（4）　ア　　　　　（5）　エ，オ

＜問題と選択肢の訳＞

（1）

持ってくる　　　行う　　　考える　　　暮らす　　　取る

（2）

ア　災害時ですら親切な人に

イ　深刻な地震がまったくないという現実に

ウ　長期にわたって家族間のネットワークに

エ　テクノロジーの利便性に過度に

（4）

ア　人間は何千年にもわたって，歴史上，多くの種類のコミュニケーションツールを使用してきた。

イ　新しいコミュニケーションツールは，以前よりメッセージをゆっくり送るように作られた。

ウ　伝書バトの習慣のおかげで，それらはどんな場所にも飛ぶことができて，戻ってくることができない。

エ　人々は，歴史上メッセージを送るネットワークを一度も構築したことがない。

(5)

ア　もし友人から離れて暮らしているなら，彼らと話す方法が何もない。

イ　コンピューターは，私たちに良い情報を与えてくれるが，コミュニケーションツールとして使うことはできない。

ウ　携帯電話やコンピューターは，とても完璧なので，災害の時ですらこれらのツールはうまく機能する。

エ　日本のその幼い少年が，伝書バトを使ったコミュニケーションネットワークを構築しようとしている。

オ　伝書バトは，20 世紀初頭に重要なコミュニケーションツールとして使われていた。

カ　その幼い少年は，そのアイデアが奇妙で不可能だったので，政府の賞を獲得した。

＜全訳＞

　現在私たちはテクノロジー，とりわけコミュニケーションツールのおかげで，便利な世界で暮らしている。電話を使えば，私たちは離れたところで暮らす友人と簡単に話すことができるし，携帯電話やコンピューターで顔を見ることすら可能だ。そのような道具がとても役に立つので，私たちがそれらなしの暮らしを想像するのはとても難しい。

　しかし，携帯電話やコンピューターには，悪い点もある。例えば，災害が起きると，うまく機能しない。もし大地震が日本で起きて，電力網が破壊されたら，私たちは家族と連絡を取ることができない。私たちの社会は，テクノロジーの利便性に過度に依存しているのかもしれない。私たちはその状況に対して，何かをする必要がある。

　日本の幼い少年が，独自の計画でその状況を変えようとしている。彼は伝書バトを使うアイデアを思い付いた。その鳥は，かつては世界中で人気のコミュニケーションツールとして使われていた。彼はその鳥を再び使うことが役に立つだろうと考えた。私たちのコミュニケーションネットワークは，彼の計画でずっと強くなるかもしれない。

　何千年もの間，人々は太鼓，煙，光，手紙などのような多くの種類のコミュニケーションツールを使用してきた。人々はより速く，より遠くにメッセージを送るために，その道具を進化させてきた。伝書バトはそうした道具の 1 つだった。その鳥はどんな場所からでも巣に戻ってくる強い習性がある。人々はこの習性を使って，メッセージを速く送るために，伝書バトのネットワークを構築した。20 世紀初頭に，新聞社は自

分たちの建物にハト小屋を作って，伝書バトはメッセージを送るのに重要な役割を果たした。1923 年に大地震が東京を襲った時，ジャーナリストはオフィスの外にハトを連れていき，人々にインタビューして，その災害に関する記事を書いた。それから，彼らはその記事をハトの脚にくくりつけた小さなケースに入れた。その後，その鳥は放たれて，記事と共にオフィスへと戻ってきた。

ハトのネットワークを作るという日本の少年のアイデアは奇妙であったり，不可能であったりするように思えるかもしれないが，彼の意欲的な挑戦は政府のプロジェクトで賞を獲得した。もしかすると，近い将来彼のアイデアは現実になるかもしれないし，私たちはもっと良いコミュニケーションネットワークを持てるかもしれない。彼の例に倣ってみてはどうだろうか。コミュニケーションの将来は，あなたの手の中にあるかもしれない。大志を抱け，少年少女たちよ。

第４講　重要語彙リスト　　＊一つ一つ何度も繰り返して，覚えてください

1	convenient	便利な
2	thanks to	～のおかげで
3	especially	特に
4	communication	コミュニケーション
5	tool	道具，ツール
6	easily	簡単に
7	far away	遠く離れて
8	cell phone	携帯電話
9	disaster	災害
10	happen	起こる
11	contact	連絡する
12	earthquake	地震
13	destroy	破壊する
14	electricity	電気
15	situation	状況
16	unique	独自の
17	project	計画
18	come up with	～を思いつく
19	pigeon	ハト
20	thousands of	何千もの～
21	B such as A	A のような B
22	send	送る
23	further	より遠くに
24	habit	習慣
25	newspaper	新聞
26	building	建物，建築
27	play a ～ role	～な役割を果たす
28	interview	～にインタビューする
29	article	記事
30	be attached to	～に取り付けられる
31	ambitious	野心のある，意欲的な
32	challenge	挑戦
33	prize	賞
34	government	政府
35	reality	現実
36	Why don’t you ～?	～してはどうか。

第４講　音読用白文　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

Now we live in a convenient world thanks to technology, especially communication tools. If we use our telephone, we can easily talk with a friend who lives far away, and even see the face through our cell phone or computer. Such tools are so useful that it is very difficult for us to imagine our life without them.

Cell phones and computers, however, also have bad points. For example, they do not work well when a disaster happens. We cannot contact our family if a big earthquake hits Japan and destroys the electricity networks. Our society may depend on the convenience of the technology too much. We need to do something for that situation.

A young boy in Japan is trying to change the situation with his unique project. He has come up with an idea of using homing pigeons. The birds were once used as a popular communication tool all over the world. He thinks using the birds again will be useful. Our communication networks may be much stronger with his project.

For thousands of years, people have used many kinds of communication tools, such as drums, smoke, lights, letters, and so on. They have developed the tools to send their messages faster and further. Homing pigeons were one of those tools. The birds have a strong habit to fly back to their home from any place. People used this habit and built a network of homing pigeons to send messages fast. In the early twentieth century, newspaper companies had pigeon houses on their buildings, and the birds played an important role for sending messages. In 1923, when a big earthquake hit Tokyo, journalists brought pigeons outside their office, interviewed people, and wrote articles about the disaster. Then they put the articles into a small case which was attached to the bird's leg. After that, the bird was set free and flew back to the office with the articles.

The Japanese boy's idea of building the pigeon network may sound strange or impossible, but his ambitious challenge won the prize of the government's project. Maybe in the near future his idea will become reality, and we will have a better communication network. Why don't you follow his

example? The future of communication may be in your hands. Be ambitious, boys and girls.

高1・高2スタンダードレベル英語＜長文編＞　第5講　解答

＜解答＞

(1)　working　　(2)　イ

(3)　(This small technology can) be used to solve big problems.

(4)　エ　　(5)　イ，エ，オ

＜問題と選択肢の訳＞

(1)

止める　　取る　　吹く　　**働く**　　売る

(2)

ア　多くの人が石油を使うので，環境に良くない

イ　石油を燃焼させるより，環境保護にずっと良い

ウ　風，水，太陽光を使う良い例ではない

エ　再生可能エネルギーの施設は石油を節約できないので危険だ

(4)

ア　ケニアは，全ての家に太陽光パネルを付けるために小さな企業と仕事をしている。

イ　ケニアは，日本の助けを借りて，複数の新しい風力発電所を造った。

ウ　ケニアは，発電所を造るために，日本からたくさんのペットボトルを購入している。

エ　ケニアは，再生可能エネルギーを利用するために，日本と一緒に発電所を造った。

(5)

ア　新しいテクノロジーは重要だが，国同士の協力は重要ではない。

イ　ポルトガルでは，政府と企業は汚染を止めてエネルギーを作り出そうとしている。

ウ　ポルトガルは，より多くのエネルギーを使い，汚染を増やし，より経済成長をすることに決めた。

エ　ハンガリーの小さな企業は，ペットボトルから太陽光パネルを作っている。

オ　日本は，ケニアの技術者が地熱発電所の使い方を学ぶのを助けてきた。

カ　世界中の国が，再生可能エネルギーなしですますより良い方法を見つけている。

＜全訳＞

最近，世界中のますます多くの人が，環境を破壊せずに電気を生み出す方法について考えている。だから，新しいテクノロジーと国同士の協力がより重要になっている。その事実を学ぶために3つの話を紹介しよう。

2016年に，ポルトガルはエネルギーに関する実験を行った。彼らは，風，水，太陽光のような再生可能エネルギーしか使わなかった。彼らは国全体で必要なすべての電気を生み出すことができた。現在では，風力発電所のような新しい発電所をいくつか造ろうと，政府と企業が協働している。彼らは，石油を節約して環境を守ることができるので，もっと多くの再生可能エネルギーを使いたいと思っている。ポルトガルの人々は，再生可能エネルギーを使うことが，石油を燃焼させるより，環境保護にずっと良いと考えている。彼らの目標は，汚染を止めて，より多くのエネルギーを得て，経済成長を果たすことだ。

ハンガリーでは，小さな企業が，電気を生み出す違った計画を試みている。大きな発電所を造る代わりに，ずっと小さなものを造ろうと考えている。その企業は，古いペットボトルから作られる太陽光パネルを設計している。それは，より良い未来を作るために，ゴミを再利用する賢い方法だ。これらの太陽光パネルが20平方メートルあれば，1つの家に十分な量の電気を作ることができる。もしあなたの家にそれがあれば，あなたの家族は大きな発電所の作った電気を使わなくてもよくなる。この小さなテクノロジーは，大きな問題を解決するのに利用することができる。

中には，再生可能エネルギーを利用するのに相互に協力している国もある。ケニアは日本の助けを借りて，地熱発電所を造った。これらの発電所は地中の熱を利用する。日本はケニアの技術者に，これらの発電所を造る方法を示して，その使い方を教えた。ケニアは発電所が作ることが可能な電気を増やす目標を掲げている。それは大変な仕事になるだろうが，彼らは将来この目標に達することを願っている。日本の助けを借りて，ケニアの人々は自分たちの国の経済成長のためにも，熱心に取り組んでいる。多くの国が地球全体の問題を理解して，より良い世界を作る際に，この種の国際援助は重要だ。

様々な種類の再生可能エネルギーがあり，世界中の国々がより良い方法でそれを使

おうとしている。ポルトガル，ハンガリー，ケニアは良い例だ。現在，多くの国がより新しいテクノロジーを作り出し，より明るい未来のために，より良く協力していこうと最善を尽くしている。

第５講　重要語彙リスト　　＊一つ一つ何度も繰り返して，覚えてください

1	these days	最近
2	cooperation	協力
3	share	共有する
4	renewable	再生可能な
5	sunlight	太陽光
6	necessary	必要な
7	plant	工場，発電所
8	save	節約する
9	protect	守る
10	goal	目標
11	pollution	汚染
12	economic	経済の
13	growth	成長
14	instead of	〜の代わりに
15	recycle	再利用する
16	square	平方
17	solve	解決する
18	each other	お互いに
19	geothermal	地熱の
20	heat	熱
21	engineer	技術者
22	set	設定する
23	international	国際的な
24	example	例
25	do one’s best	最善を尽くす
26	create	作り出す
27	bright	明るい
28	facility	施設

第５講　音読用白文　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

These days, more and more people around the world are thinking about how they produce electricity without destroying their environment. So new technologies and cooperation between countries have become more important. Let’s share three stories to learn the fact.

In 2016, Portugal tried a test for energy. They used only renewable energy such as wind, water, and sunlight. They could produce all the electricity that was necessary for the whole nation. Now, the government and companies are working together to make some new power plants, such as a wind power plant. They want to use more renewable energy because the energy can save oil and protect the environment. The people think using renewable energy is much better for protecting the environment than burning oil. Their goal is to stop pollution, have more energy, and get economic growth.

In Hungary, a small company is trying a different plan for producing electricity. Instead of building big power plants, they are thinking about something much smaller. The company is designing solar panels made from old plastic bottles. It is a smart way of recycling garbage to build a better future. Twenty square meters of these solar panels can make enough electricity for one house. If your house has them, your family does not have to use the electricity from big power plants. This small technology can be used to solve big problems.

Some countries are helping each other to use renewable energy. Kenya has built geothermal power plants with the help of Japan. These power plants use the heat of the earth. Japan has shown the engineers in Kenya how to build these plants and taught them how to use them. Kenya has set a goal of increasing the electricity the plants can make. It will be a challenge, but they are hoping to reach this goal in the future. With Japan’s help, the people of Kenya are trying hard for the economic growth of their country, too. This kind of international help is important when many countries understand global problems and build a better world.

There are various kinds of renewable energy, and countries around the

world are trying to use them in a better way. Portugal, Hungary, and Kenya are good examples. Now many countries are doing their best to create newer technologies, and have better cooperation for their brighter future.

高1・高2スタンダードレベル英語＜長文編＞　第6講　解答

＜解答＞

問１　A ②　　B ①

問２

ⓐ (Let’s) ask farmers to give some oranges (to us.)

ⓑ (Soon we) found some farmers who helped (us.)

問３　ある女性が，世界を救うために，たくさんのオレンジジュースを買うと言ったこと。

問４

(1) He teaches science.

(2) They made three groups.

問５　② ⇒ ① ⇒ ③ ⇒ ④

問６　もし私たちが世界のために何かをしたいのなら，私たちの身の回りで何をすべきかを見つけられるということ。

＜問題と選択肢の訳＞

問１

A

① 私は，先生も悲しかったと思いました。

② 私はあきらめたくありませんでした。

③ 私は同意して，地球温暖化について考えるのをやました。

④ 私は地球の問題に関して考えるのに興味がありませんでした。

B

① 私たちは，何本かの木を植えることができます！

② 私たちは何足かの靴を洗うことができます！

③ あなたのオレンジジュースは美味しいです！

④ あなたのポスターは美しいです！

問４

(1) 山田先生は何の科目を教えているか。

(2) ミキと彼女の友人たちは農家の人たちを訪ねた時，いくつのグループを作ったか。

問５

① 美紀はボランティアクラブの学生に感動した。

② 美紀は山田先生に相談した。

③ 美紀と彼女の友人たちは農家の人たちからオレンジをもらった。

④ 美紀と彼女の友人たちはある団体に行った。

<全訳>

地球温暖化は，深刻な問題です。私はそれを止めたいです。秋のある日のこと，私は友人たちと話をしていました。彼らと一緒に何かをやりたかったのです。「私はあなたの手伝いがしたい。けど, 高校生に何ができるの？」と, ある女の子が言いました。「地球温暖化は，大きな問題だよ。たとえ一人か二人の学生が何かをしても，私たちは世界を変えられないよ。」と，ある男の子が言いました。私は悲しかったです。しかし，私はあきらめたくありませんでした。理科の山田先生に話をしてみました。「高校生は世界のために多くのことができるよ。この記事を読んでごらん。」と先生は言いました。

その記事はある高校のボランティアクラブに関するものでした。そのクラブの学生は，古い靴を集めて，それらを洗いました。それから，彼らはその靴を外国の貧しい子供たちに送り届けました。私は感銘を受けました。「世界には多くの貧しい子供がいる。大きな問題だ。学生たちは，小さなことをやることで，彼らを助けたんだ。私も地球温暖化の状況を改善できる。」と私は思いました。

私は友人たちにそのボランティアクラブについて話をしました。「私たちは地球温暖化を止めるのに特別なことをやらなくてもいいのよ。私たちは小さなことから始められるわ。」と私は言いました。「了解。一緒に何かしよう。木を植えるのはどう？ 木は地球温暖化の原因の一つである二酸化炭素を減らすんだ。私は地球温暖化を止めるために木を植えている団体があるのをいくつか知っているよ。」とある男の子が言いました。「あなたのアイデアは素晴らしいわ。けど，どうやって私たちは木を購入することができるの？　私たちはたくさんのお金を必要とするかもしれない。」とある

女の子が言いました。「私にアイデアがある。オレンジが和歌山で有名よ。お金を稼ぐのにオレンジジュースを売るのはどう？　私たちが農家の人にアイデアを伝えたら，いくつかのオレンジが手に入るかもしれない。彼らに頼んで，私たちにいくつかのオレンジをもらいましょう。」と他の女の子が言いました。みんなが賛成しました。

私たちは 3 つのグループを作りました。各グループが異なる農家の人を訪ねて，彼らに私たちの計画を伝えました。農家の人たちはとても忙しかったのですが，私たちの計画に耳を傾けてくれました。やがて，私たちに協力してくれる農家の人たちが何人か見つかりました。私たちは彼らから余ったオレンジをもらいました。私たちは嬉しかったです。

私たちには，まだやるべきたくさんのことがありました。例えば，美味しいオレンジジュースを作るのに，私たちは熱心に練習しました。私たちはポスターも作りました。私たちは互いに助けあいました。

私の街では市場が毎月開かれます。私たちはそこでオレンジジュースを販売しました。私たちは多くの人に話しかけました。「私は世界を救うのにたくさんのオレンジジュースを買うわね！」とある女性が言いました。私はそれを聞いて嬉しかったです。その日に，私たちは数本の木を買うのに十分なお金を手に入れました。

私たちはそのお金をある団体に持って行きました。「ありがとう，私たちは，何本かの木を植えることができます！」とその団体の人々が言ってくれました。私たちはとても嬉しかったです。

さて，私がこの経験から学んだ最も重要なことがこれです。世界のために何かをしたいなら，身の回りで何をすべきかを見つけることができるのです。

第６講　重要語彙リスト　＊一つ一つ何度も繰り返して，覚えてください

1	global warming	地球温暖化
2	serious	深刻な
3	even if	たとえ～でも
4	volunteer	ボランティア
5	collect	集める
6	wash	洗う
7	be impressed	感動する
8	improve	改善する
9	special	特別な
10	How about ～ing?	～してはどう？
11	plant	植える
12	decrease	減少させる
13	cause	原因
14	organization	団体，組織
15	ask O to do	O に～するように頼む
16	spare	余った
17	delicious	美味しい
18	practice	練習する
19	poster	ポスター
20	market	市場
21	be held	開催される
22	save	救う
23	enough	十分な
24	experience	経験
25	what to do	何をすべきか
26	subject	科目

第６講　音読用白文　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

Global warming is a serious problem. I want to stop it. One day in fall, I talked with my friends. I wanted to do something with them. A girl said, "I want to help you. But what can high school students do?" A boy said, "Global warming is a big problem. Even if one or two students do something, we cannot change the world." I was sad. But I didn't want to give up. I talked to my science teacher, Mr. Yamada. He said, "High school students can do many things for the world. Please read this article."
The article was about a volunteer club in a high school. The students in the club collected old shoes and washed them. Then they sent the shoes to poor children in foreign countries. I was impressed. I thought, "There are many poor children in the world. It's a big problem. The students helped them by doing a small thing. I can also improve the situation of global warming."

I told my friends about the volunteer club. I said, "We don't have to do special things to stop global warming. We can start from a small thing." A boy said, "OK. Let's do something together. How about planting trees? Trees will decrease CO_2, one of the causes of global warming. I know some organizations plant trees to stop global warming." A girl said, "Your idea is great. But how can we buy trees? We may need a lot of money." Another girl said, "I have an idea. Oranges are famous in Wakayama. How about selling orange juice to get money? We may get some oranges if we tell farmers our ideas. Let's ask farmers to give some oranges to us." Everyone agreed.

We made three groups. Each group visited different farmers and told them our plan. The farmers were very busy, but they listened to our plan. Soon we found some farmers who helped us. We got spare oranges from them. We were happy.

We still had many things to do. For example, to make delicious orange juice, we practiced hard. We also made posters. We helped each other.

In my town, a market is held every month. We sold our orange juice there. We talked to many people. One woman said, "I'll buy a lot of orange

juice to save the world!” I was glad to hear that. On that day, we got enough money to buy some trees.

We took the money to an organization. People in the organization said, “Thank you. We can plant some trees!” We were very happy.

Well, here is the most important thing I learned from my experience. If we want to do something for the world, we can find what to do around us.

高1・高2スタンダードレベル英語＜長文編＞　第7講　解答

＜解答＞

問１　④　　　　問２　③

問３　(1) なぜ話すのをやめた

　　　(2) 何が話される

問４　be too difficult to make

問５　③，⑤

＜問題と選択肢の訳＞

問２

① あなたはもっと速く話すことができるが，聞き手は決してあなたについてこないだろう

② あなたが聞き手に自分のことを理解してもらいたいとき，あなたはたくさん話さなければならない。

③ あなたが言葉を発さなくても，聞き手はあなたのことを理解できる。

④ もしあなたが無口だと，聞き手はあなたが何を考えているかを理解できない。

問５

① 学生が，学校で上手なスピーチをする方法を身に付けることは難しい。

② 人々は自己紹介を始める前にのみ，間（ま）を置くべきだ。

③ スピーチ中に間を取ることは，話し手と聞き手の両方に良い。

④ 人々は会話の際に時間を共有しないから，よく間を取る。

⑤ もし人が優れた話し手になりたいなら，多くの種類の技術が必要とされる。

＜全訳＞

　多くの学校で，学生は自分の考えを他人に伝える方法を学び，彼らにはスピーチをする機会があるかもしれない。それがとても役に立つのは，上手に話すことはあなたの人生で重要だからだ。上手なスピーチをするためには，大きな声で話そうとするべきだ。もしそうするなら，聞き手があなたの言うことを聞くのがもっと容易になるだろう。あなたが使う言葉を注意深く選びなさい。そうすれば，聞き手はあなたの言う

ことをもっとよく理解するだろう。あなたの手を使うことも良い。聞き手には，あなたがどのように手を動かすかが目に入り，あなたのスピーチで何が重要かを理解するだろう。もしこれらのことを試すなら，あなたのスピーチを良くすることができる。しかし，上手なスピーチをするにはもう１つの方法がある。

スピーチをするときに，「間」を使おうとしたことがあるだろうか？　それはあなたのスピーチをもっと良くする素晴らしい方法だ。何も言葉を発さなくても，聞き手はあなたのことを理解できる。それは面白いでしょう？　では，なぜそれが効果的なのか。

第一に，あなたは聞き手の注意を引き付けることができる。例えば，自己紹介を始める前に，間を置いてみよう。あなたの聞き手は，あなたにもっと注意を払うだろう。スピーチ中でも，本当に言いたいことの前では，間を取るべきだ。あなたが間を取ると，あなたの聞き手はなぜあなたが話すのをやめたのか疑問に思うだろう。彼らは，次に何が話されるかを知ろうと，もっと注意深く，あなたの話を聞こうとするだろう。

第二に，間によって，聞き手は考える時間ができて，話し手が何を言おうとしているかを，もっと良く理解するだろう。もしあなたが間を入れずに話を続けると，聞き手があなたのメッセージをしっかりと理解するのが難しくなる。しかし，もしあなたが重要なことを言ってから，話すのをやめて少し待つと，聞き手はあなたの言うことに，もっと簡単に付いて行ける。

第三に，間を置くことは，話し手にも良い。間を入れずに話していると，時々何を言おうとしているかを思い出すのが難しくなる。もしあなたが次に言おうとしていることを心配し続けていると，何が起こるか推測できるだろうか。上手なスピーチは，難しくなってできなくなってしまうのだ。しかし，いくつかの間を取って話すと，そんなに神経質にならなくてよいし，自分のメッセージを忘れないかもしれない。そして，自信をもって話すことができる。

中には，他の人があなたの言うことを聞いている間に，話すのをやめるのはよくないと考える人もいる。それは，会話の中では当てはまるかもしれない。他の人と話しているとき，その場にいるそれぞれの人と時間を共有している。だから，間を取ることは難しい。しかし，スピーチをしているときは，たいていは一団の人々に話しており，話す時間はあなただけに与えられている。それはすなわち，あなたが自分のやり方で間を取る方法を決められるということだ。だから，効果的な方法で間を使うことは，スピーチをする際の重要なことの１つだ。

素晴らしい話し手になるためには，人とより良いコミュニケーションをとるための，たくさんの異なる技術を使うことが必要だ。次回スピーチをする際に，間を置こうと

するのはどうだろうか。

第７講　重要語彙リスト　　＊一つ一つ何度も繰り返して，覚えてください

1	how to do	～する方法
2	chance	機会
3	make a speech	スピーチをする
4	voice	声
5	choose	選ぶ
6	carefully	注意深く
7	interesting	面白い
8	effective	効果的な
9	attention	注意
10	listener	聞き手
11	self-introduction	自己紹介
12	wonder	疑問に思う
13	continue	続く
14	worry about	～について心配する
15	guess	推測する
16	however	しかしながら
17	nervous	神経質な
18	forget	忘れる
19	confidence	自信
20	conversation	会話
21	decide	決める
22	wonderful	素晴らしい
23	necessary	必要な
24	skill	技術

第７講　音読用白文　① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

In many schools, students learn how to tell their ideas to others and they may have chances to make a speech. It is very useful because speaking well is important in your life. To make a good speech, you should try to speak in a big voice. If you do so, it will be easier for listeners to hear you. Choose the words you use carefully and listeners will understand you better. Using your hands is also nice. Listeners will see how you move your hands and understand what is important in your speech. If you try these things, you can improve your speech. However, there is another way to make a good speech.

Have you tried to use a "pause" while you make a speech? It is a great way to make your speech better. You don't say any words but listeners can still understand you. It is interesting, right? Then, why is it effective?

First, you can get attention from listeners. For example, try to put a pause before you start your self-introduction. Your listeners will pay more attention to you. Even during a speech, you should take a pause before the things you really want to say. When you take a pause, your listeners will wonder why you stopped talking. They will try to listen to you more carefully to know what is spoken next.

Second, a pause can give listeners time to think and they will understand what the speaker is saying better. If your speech continues without a pause, it is difficult for the listeners to understand your message well. However, if you stop and wait for a little time after you say an important thing, the listeners can follow you more easily.

Third, putting a pause is good for speakers, too. When you speak without pauses, sometimes it's hard to remember what you are going to say. If you keep worrying about the thing you are going to say next, can you guess what will happen? A good speech will be too difficult to make. However, when you speak with some pauses, you don't have to feel so nervous and you may not forget your message. Then, you can speak with confidence.

Some people think that it's not good to stop talking while others are listening to you. That may be true in a conversation. When you talk with

other people, time is shared with each person there. So, it’s difficult to take a pause. However, when you make a speech, you usually speak to a group of people and the speaking time is given only to you. That means that you can decide how to take a pause in your own way. So, using a pause in an effective way is one of the important parts of making your speech.

To be a wonderful speaker, it is necessary to use a lot of different skills for better communication with people. How about trying to put a pause when you make a speech next time?

高1・高2スタンダードレベル英語<長文編>　第8講　解答

<解答>

問１

(a) No, she didn't[did not].

(b) They show people how to cook without wasting food.

問２　easier

問３　What can I do about it?

問４　②　　　問５　ⓐ ①　　ⓑ the same goals

問６　②，⑥

<問題と選択肢の訳>

問１

(a) みえは，初めて食品ロスについて学んだ時，それに興味を抱いたか。

(b) ボランティアは自分の街で料理イベントを開催する際に，何をするか。

問３

フードバンクで，みえは，人々が食品ロスを止めるために［　　　　］とわかった。

① 家で料理して食べる食料を生産しようとしている

② 自分たちの地域のレストランに行って話をしている

③ 家で食べなかった食料を売る方法を学びたがっている

④ 食べなかった食料を，もっと良い方法で焼却したがっている

問５

ダニエル：あなたの話は面白かったです。私はあなたのポスターの料理を作ろうと思うし，［　ⓐ　］を学びたいです。

みえ：それを聞けてとても嬉しいです。私がこの問題について話したのは，より多くの人にそれについて考えてもらい，何かを始めてもらいたかったからです。

ダニエル：わかりました。もし私たちが自分たちの地域で何かを変える力を持ちたいのなら，同じ目標を持っている友人を作り，一緒に活動することが重要です。

みえ：私もそう思います。ありがとう，ダニエル。

① 食料を無駄にすることを止める方法
② 食料を捨てる場所
③ どの食料品店を訪れるか
④ どの食料を生産するべきか

問６
①　みえが帰宅した時，祖母がフードバンクの人たちのために料理を作っていた。
②　みえは，日本ではまだ食べられる食料がたくさん捨てられていると聞いた。
③　フードバンクの女性はエネルギーと水の問題を心配していた。
④　みえの友人たちは彼女に食料廃棄問題についてのポスターを作るように頼んだ。
⑤　みえは地球環境に良いことをするには学生は若すぎると思った。
⑥　様々な調理方法を知ることは食料廃棄を無くす１つの方法だ。

＜全訳＞

あなたが何かを食べるとき，それを全て食べられますか。全て食べられないときどうしますか。それを捨てますか。今日は，食品ロス問題について話をしたいです。

夏のある日のこと，私が学校から家に戻ると，祖母が何かを料理していました。「何をしているの，おばあちゃん。」と私は尋ねました。「あら，みえ。この野菜で料理を作ろうとしているの。昨日私たちは，夕食にこの野菜すべては食べられなかったよね。私たちがこの野菜を使って，もう１つ別の料理を作れるなら，それを無駄にしなくてすむでしょ。」と彼女は言いました。「それは大変だよ。それより捨てる方が簡単だよ。」と私は言いました。「それを捨てるのはもったいない！　私たちは食品ロスを止めなければいけないのよ。」と彼女は言いました。

「食品ロス？」私は授業でそれについて学びましたが，興味がありませんでした。「日本人は毎年まだ食べられる600万トンを超える食料を捨てているけど，日本や世界中には十分な食料がないたくさんの人がいるのよ。私たちはまた，食料を生産するのに，たくさんのエネルギーや水を無駄にしてもいるの。」と祖母は続けて言いました。「注意深くしようとしているけど，時々食料を買いすぎてしまう。それについて何ができるの？」と私は尋ねました。「あら，できることはたくさんあるよ。多くの人がこの問題に関して，すでに何らかのことをし始めているわ。例えば，あなたはフードバンクについて知っている？　一緒にそこに行ってみるのはどう？」と彼女は答えまし

た。

次の日曜日，祖母と私は，私たちの街にあるフードバンクを訪ねました。「フードバンクは，食品ロスの問題について何をしているのですか？」と，私はそこの人々に尋ねました。「私たちの目標の１つは，食品ロスを止めることです。私たちは，十分に食料を持たない人がいるのに，食料を捨てるべきではありません。それに，私たちが無駄にした食料を焼却することは，地球にも悪いのです。もしあなたが必要のない食料を私たちにくれたら，私たちはそれを他の人にあげます。そうすれば，あなたはそれを捨てなくてもよくなります。」と１人の女性が私に教えてくれました。「食料を無駄にするのを止める他の方法はありますか？」と私は彼女に尋ねました。「自分たちの街のレストランに行って，そこで食料の無駄遣いをやめるように頼むボランティアもいます。また，食料を無駄にせずに料理する方法を人に教えるために，自分たちの街で料理イベントを開く人もいます。私たちは同じ目標を持っていて，たくさんのことをしています。」と彼女は答えました。

私は食品ロスの問題に今ではもっと興味があります。祖母と私は，私たちが捨てることの多い野菜の部位から，料理を作ります。このポスターを見てください。これはいくつかの料理の作り方を示しています。私は，あなたがそれを作って楽しむことを願っています。

あなたが食料を買って食べるとき，あなたが試せることをいくつか教えようと思います。初めに，あなたは食料品をあまりに多く買うのをやめることができます。買い物に行く前に，どれほどの食料が家にあるかを確認すべきです。第二に，あまりに多くの食料を料理するのをやめることができます。第三に，異なる方法で食料を楽しむために，多くの種類の料理を作る方法を身に付けようとすることができます。簡単なものから始めればよいのです。食べることを楽しみましょう，そして食料を無駄にせずに食べることを楽しみましょう。

第８講　重要語彙リスト　　＊一つ一つ何度も繰り返して，覚えてください

1	throw away	捨てる
2	food waste	食品ロス
3	grandmother	祖母
4	dish	料理
5	vegetable	野菜
6	waste	無駄にする
7	continue	続ける
8	produce	生産する
9	careful	注意深い
10	burn	燃やす，焼却する
11	hold	開く
12	check	確認する
13	community	地域社会

第８講　音読用白文　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

When you eat something, can you eat all of it? What do you do when you aren’t able to eat everything? Do you throw it away? Today I’d like to talk about the problem of food waste.

One day in summer, when I came back home from school, my grandmother was cooking something. “What are you doing, Grandmother?” I asked. She said, “Oh, Mie. I’m trying to make a dish from these vegetables. Yesterday we couldn’t eat all of these vegetables for dinner. If we can use them to make another dish, we don’t have to waste them.” I said, “That’s a lot of work. Throwing them away is easier than that.” She said, “Throwing them away is *mottainai*! We have to stop food waste.”

“Food waste?” I learned about it in class, but I wasn’t interested. My grandmother continued, “Japanese people throw away more than 6,000,000 tons of food that can still be eaten every year, but there are a lot of people who don’t have enough food in Japan and around the world. We also waste a lot of energy and water to produce food.” I asked, “I’m trying to be careful, but I sometimes buy too much food. What can I do about it?” She answered, “Oh, you can do a lot of things. Many people have already started doing something about this problem. For example, do you know about food banks? How about visiting one together?”

The next Sunday, my grandmother and I visited a food bank in our city. I asked the people there, “What are food banks doing about the problem of food waste?” A woman told me, “One of our goals is to stop food waste. We should not throw away food when there are people who don’t have enough food. Also, burning the food we waste is bad for the Earth. If you give food you don’t need to us, we will give it to other people. Then you don’t have to throw it away.” I asked her, “Are there any other ways to stop wasting food?” She answered, “Some volunteers visit restaurants in their cities and ask them to stop wasting food. Others hold cooking events in their towns to show people how to cook without wasting food. We have the same goals and are doing a lot of things.”

I am now more interested in the problem of food waste. My grandmother

and I make dishes from the parts of vegetables that we often throw away, Look at this poster. This shows how to make some dishes. I hope you’ll make and enjoy them.

I’ll tell you some things you can try when you buy and eat food. First, you can stop buying too much food. You should check how much food you have at home before going shopping. Second, you can stop cooking too much food. Third, you can try to learn how to make many kinds of dishes to enjoy food in different ways. You can start with easy things. Let’s enjoy eating, and let’s enjoy eating without wasting food.

高1・高2スタンダードレベル英語<長文編>　第9講　解答

<解答>

問１　③　　問２　④ ⇒ ① ⇒ ③ ⇒ ②　　問３　④　　問４　②

問５　（解答例）①　I will not buy plastic bottles very often.

（解答例）②　I will bring my water bottle when I go out.

<問題と選択肢の訳>

問１

① 私たちが，ビニール袋が役立つと知ることは重要だ。

② 私たちが，ビニール袋とペットボトルを持ち運ぶのは簡単だ。

③ 海洋動物がビニール袋とペットボトルのある海で暮らすことは，難しい。

④ 私たちが買い物に行くときに自分の買い物袋を持って行くことは必要だ。

問２

① そのチームは，自分たちがどれくらいのペットボトルを使用したかを数えた。

② そのチームは，ペットボトルを再利用する方法について，１つの会社と一緒に話をした。

③ そのチームは,ペットボトルを使うより良い方法を探すために会議を何度か開いた。

④ そのチームは，写真を見て，クジラが海で生きていく手助けを必要としていると知った。

問３

① 環境についてスピーチをすることが必要だ。

② 環境を守るために，企業と協働することは難しい。

③ ペットボトルの数を数えることは楽しい。

④ 身の周りの何かを変えようとすることは重要だ。

問４

① SDGs は他国に長く滞在する方法を示すだろう。

② SDGs は世界の問題を共有する方法を示すだろう。

③ SDGs は日本だけの問題を考える方法を示すだろう。

④ SDGs は 17 か国の目標達成の道筋を示すだろう。

問 5

環境を守ることは重要だと思う。ラグビーチームのメンバーたちのように，私は何かをしなければならない。だから，3 つのことをしたい。はじめに，買い物に行くときに自分の買い物袋を持って行くつもりだ。二番目に，ペットボトルを捨てないつもりだ。三番目に，［　　　］。

<全訳>

私たちは, ビニール袋とペットボトルがとても役立ち必要なので, よく使う。しかし, もしビニール袋とペットボトルが海に入ったら，それらは長い間そこにとどまる。それらは，海にとても悪い。だから，海洋生物がそこで暮らすことは危険だ。

これは私たちにとって大きな問題だ。私たちは何かをすべきだと思う。例えば，私たちは買い物に行くときに，自分の買い物袋を持って行くべきだ。私たちはペットボトルを捨てるべきではない。私たちは自分たちに起きていることについて考えなければいけないと強く思う。

日本のある高校の 1 つのラグビーチームの話がある。ある日, そのチームのメンバーたちが，一枚の写真にとても衝撃を受けた。その写真には，大量のペットボトルを飲み込んだために死んだたくさんのクジラの姿が浜辺にあった。その写真が原因で，そのメンバーたちは現代世界の問題の 1 つを理解した。彼らは世界のために何かをする決意をした。

はじめに，そのチームのメンバーたちは，彼らが一か月で使ったペットボトルの数を数えた。彼らは，自分たちがひと月におよそ 500 本のペットボトルを使っているとわかって，驚いた。それから，彼らはそのボトルを使うより良い方法を見つけることにして，何度かミーティングを開いた。その後，1 つの会社がそのメンバーたちに興味を持った。その会社は，ペットボトルの再利用に関して，そのメンバーたちと一緒に話を始めた。最終的に，彼らはペットボトルから洋服を作る方法を見つけた。

その後，そのチームの 1 人のメンバーが，「もしみんなが協力するなら，できないことなんてないと思う。私はみんなと環境を守りたい。もし私たちが世界の問題が私たちの問題だと考えるなら, 私たちは身の周りのことを変えられる。」と言った。私は, これは世界にとって良い考え方だと思う。

きみたちは SDGs について聞いたことがあるか。SDGs とは，地球をより暮らしやすい場所にするための 17 の目標だ。私たちは，2030 年までにそれらを達成しようとしなければならない。海の環境をより良くすることは，こうした目標の 1 つだ。こ

れらの目標のために，私たちは世界中の環境や人についてより多くのことを考えるだろう。私たちはこれらの目標を達成するために，日本国内，そして世界中の多くの人と協力しなければならない。

2030 年の世界はどうなっているだろうか。きみたちはこれらの目標のために何をするだろうか。高校で勉強することは，きみたちにとって次のステップだ。きみたちは多くのことを勉強して，たくさんの経験をするだろう。きみたちのような若い人々は，身の周りのことを変えることで，世界をより良くする力を持っているのだ。

第９講　重要語彙リスト　　＊一つ一つ何度も繰り返して，覚えてください

1	plastic bag	ビニール袋
2	plastic bottle	ペットボトル
3	dangerous	危険な
4	shopping bag	買い物袋
5	be shocked by	～に衝撃を受ける
6	dead	亡くなった
7	whale	クジラ
8	swallow	飲み込む
9	because of	～が原因で，～のために
10	count	数える
11	the number of	～の数
12	month	月
13	company	会社
14	finally	最終的に
15	protect	守る
16	environment	環境
17	achieve	達成する
18	like	～のように

第９講　音読用白文　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

We often use plastic bags and plastic bottles because they are very useful and necessary. However, if plastic bags and plastic bottles enter the sea, they stay there for a long time. They are very bad for the sea. So it is dangerous for sea animals to live there.

This is a big problem to us. I think we should do something. For example, we should bring our own shopping bag when we go shopping. We should not throw away plastic bottles. I believe we must think about what is happening to us.

There is a story of one rugby team in a high school in Japan. One day, the members of the team were very shocked by a picture. In the picture, many dead whales were on the beach because they swallowed a lot of plastic bottles. Because of the picture, the members understood one of the problems in the world today. They decided to do something for the world.

First, the members of the team counted the number of plastic bottles that they used in a month. They were surprised to learn they used about 500 bottles in a month. Then, they decided to find a better way to use those bottles and had some meetings. Later, one company became interested in the members. The company started talking with the members together about recycling plastic bottles. Finally, they found a way to make clothes from plastic bottles.

After that, one member of the team said, "I think there is nothing we cannot do if everyone works together. I want to protect the environment with everyone. If we think the problems in the world are our problems, we can change the things around us." I believe this is a good idea for the world.

Have you ever heard about SDGs? SDGs are 17 goals to make the earth a better place to live in. We must try to achieve them by 2030. Making the sea's environment better is one of these goals. Because of these goals, we will think more about the environment and people around the world. We must work together with many people in Japan and all over the world to achieve these goals.

What will the world be like in 2030? What will you do for these goals? Studying in high school is the next step for you. You will study many things and have a lot of experiences. Young people like you have the power to make the world better by changing the things around you.

高1・高2スタンダードレベル英語＜長文編＞　第10講　解答

＜解答＞

（1）　influenced

（2）　(His works) made him really famous around the world after he (died.)

（3）　ウ　　　（4）　エ　　　（5）　イ，カ

＜問題と選択肢の訳＞

（1）

止める　　栽培する　　**影響する**　　生産する　　心配させる

（3）

ア　家に帰って，何百冊もの本を出版した

イ　病気になって一人で生きることに決めた

ウ　彼の仕事をやめて，新しい生活を始めた

エ　科学を勉強するために大学に入った

（4）

ア　二人とも生前に多くの作品を売った。

イ　二人とも良い作品を作るために教師になった。

ウ　二人とも良い画家になるために多くの人と出会った。

エ　二人とも病気になっても作品を作り続けた。

（5）

ア　価値観は世界中，いつの時代も同じだ。

イ　ヴィンセント・ヴァン・ゴッホは，他にいくつかの仕事をした後に画家になる決意をした。

ウ　ヴィンセント・ヴァン・ゴッホは，決して自分の絵画の作風を変えなかったので，再び病気になった。

エ　宮沢賢治は，詩や物語，短歌を教えるために農家になった。

オ　宮沢賢治は，多くの本を出版して，それらは生涯でよく売れた。

カ　もしあなたが努力し続けるなら，将来より良い結果を手にするだろう。

＜全訳＞

価値観は，異なる場所，時代，人によって様々だ。現在人気の人の中には，生きている間に有名ではなかった人もいる。ヴィンセント・ヴァン・ゴッホと宮沢賢治は，そういった人の良い例だ。二人とも人生で多くのひどい経験をしたことをあなたは知っているだろうか。

ヴィンセント・ヴァン・ゴッホは，1853 年にオランダで生まれた。彼の最初の仕事は，会社の美術商だった。やがて，彼はその会社の最も優れた美術商の 1 人になったが，病気になったので仕事をやめなければならなかった。彼は良くなった後に，他の仕事をいくつか試してみた。そして，27 歳の時に，彼は画家になろうと決心した。フランスで彼はたくさんの画家と出会って，彼らに影響を受けた。それで，彼の画風は変化して，彼の作品はより明るいものになったが，彼の病気は再び悪化した。彼は病院でも絵を描き続けた。彼が亡くなった後，彼の作品が彼を世界中で本当に有名にした。実際に，彼は 2100 点を超える芸術作品を世の中に残したが，彼が生きている間にはごくわずかの作品しか売れなかった。今や彼の作品は，世界で非常に多くの人から愛されている。

宮沢賢治は 1896 年に岩手県で生まれた。彼は学生の頃，多くの種類の人に出会い，多くの種類の本を読み，科学，農業，芸術などに興味を持った。そして，彼は教師になり，学校で農業や他の科目を教えた。彼はまた，詩，物語，短歌も書いた。彼の最初の本が出版されたのは，彼が教師として働いているときだった。彼が 30 歳の時，仕事をやめて，新しい生活を始めた。彼は農家になって，貧しい農夫と生活を共にした。彼らは米を栽培する上手な方法を賢治から学んだ。彼は農家の人たちに幸せになって，人生を楽しんでもらいたかった。2 年後，彼は病気に苦しんだが，書き続けた。彼はおよそ 800 の詩と 100 の物語などを書いたけれども，彼の生涯では 2 冊の本しか出版しなかった。今や私たちは 200 を超える彼の作品を見ることができる。世界中の多くの人が彼の作品を愛している。

ヴィンセント・ヴァン・ゴッホと宮沢賢治は，多くの共通点があった。二人とも多くの人に出会い，複数の仕事を経験して，病気になった。おそらく，彼らの経験を通じて出会った人々のおかげで，たくさんの偉大な作品が作られたのだろう。おそらく，彼らの作品が素晴らしいものになったのは，彼らが困難を経験したからだ。彼らの作品に感銘を受けた多くの人は，作品が示すメッセージを理解しているかもしれない。彼らにはもう 1 つ共通点があった。彼らは決して作品を作り出す努力をやめなかったことだ。彼らは体調が悪い中でも自分にとって特別なものを作り続けることをやめなかった。

もしあなたが何かをしようとするなら，努力を続けるべきだ。そのような努力を理解してくれる誰かが，あなたの周りに常にいる。努力すればするほど，それだけ良い結果を将来手にするだろう。

第 10 講　重要語彙リスト　＊一つ一つ何度も繰り返して，覚えてください

1	a sense of value	価値観
2	popular	人気のある
3	alive	生きている
4	example	例
5	terrible	ひどい
6	experience	経験
7	be born	生まれる
8	art dealer	美術商
9	company	会社
10	sick	病気の
11	well	元気な
12	painter	画家
13	painting style	画風
14	bright	明るい
15	disease	病気
16	worse	より悪い（bad の比較級）
17	hospital	病院
18	work	作品
19	only a few	ごくわずかの～しか…ない
20	a great number of	非常に多くの
21	agriculture	農業
22	and so on	～など
23	subject	科目
24	poem	詩
25	publish	出版する
26	farmer	農家の人
27	grow	栽培する
28	rice	米
29	want O to do	O に～してもらいたい
30	suffer from	～に苦しむ
31	have O in common	O を共通に持つ
32	several	複数の
33	perhaps	ひょっとすると，おそらく
34	thanks to	～のおかげで
35	hardship	苦難
36	be impressed with	～に感銘を受ける
37	effort	努力
38	condition	状態
39	The 比較級 ～, the 比較級 ….	～すればするほど，それだけますます…

第 10 講　音読用白文　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

A sense of value is different in different places, in different times and to different people. Some of the people who are popular now were not famous when they were alive. Vincent van Gogh and Miyazawa Kenji are good examples of such people. Do you know that both of them had many terrible experiences in their lives?

Vincent van Gogh was born in 1853 in Holland. His first job was an art dealer in a company. Soon he became one of the best dealers in the company but he had to stop his job because he got sick. After he got well, he tried some other jobs. Then he decided to become a painter when he was 27. In France he met a lot of painters and he was influenced by them. So his painting style changed and his works got brighter, but his disease got worse again. He kept painting in the hospital. His works made him really famous around the world after he died. In fact, he left more than 2,100 works of art, but only a few works were sold in his life. Now his works are loved by a great number of people in the world.

Miyazawa Kenji was born in Iwate in 1896. When he was a student, he met many kinds of people, read many kinds of books and was interested in science, agriculture, art and so on. Then he became a teacher and taught agriculture and some other subjects in a school. He also wrote poems, stories, and *tanka*. His first book was published while he was working as a teacher. When he was 30, he stopped his job and started a new life. He became a farmer and lived with poor farmers. They learned good ways to grow rice from Kenji. He wanted them to be happy and to enjoy their lives. Two years later, he suffered from disease but he kept writing. Though he wrote about 800 poems, 100 stories and so on, he published only two books in his life. Now we can find more than 200 works of his. Many people in the world love his works.

Vincent van Gogh and Miyazawa Kenji had many things in common. Both of them met many people, experienced several jobs and got sick. Perhaps, thanks to the people they met through their experiences, a lot of great works were created. Perhaps, their works became wonderful because they

experienced hardship. Many people impressed with their works may understand their messages which the works show. They had one more thing in common. They never stopped their efforts to create their works. They kept creating something special for themselves even in their bad condition.

If you are trying to do something, you should keep making efforts. There is always someone around you who understands such efforts. The more efforts you make, the better results you will get in the future.

復習テスト　解答

＜第１講＞

1. ③　2. ②　3. ④　4. ①　5. ④
6. ①　7. ③　8. ③　9. ④　10. ②

＜第２講＞

1. ①　2. ④　3. ③　4. ③　5. ①
6. ②　7. ④　8. ①　9. ③　10. ④

＜第３講＞

1. ②　2. ③　3. ③　4. ①　5. ②
6. ③　7. ②　8. ④　9. ②　10. ③

＜第４講＞

1. ④　2. ①　3. ②　4. ③　5. ②
6. ④　7. ①　8. ③　9. ②　10. ④

＜第５講＞

1. ③　2. ①　3. ④　4. ③　5. ①
6. ④　7. ①　8. ②　9. ②　10. ③

＜第６講＞

1. ②　2. ①　3. ③　4. ④　5. ①
6. ②　7. ③　8. ③　9. ①　10. ④

＜第７講＞

1. ④　2. ①　3. ②　4. ①　5. ③
6. ④　7. ②　8. ①　9. ①　10. ③

＜第 8 講＞

1. ②　2. ④　3. ①　4. ④　5. ②

6. ④　7. ①　8. ②　9. ③　10. ④

＜第 9 講＞

1. ④　2. ①　3. ③　4. ②　5. ④

6. ①　7. ②　8. ③　9. ②　10. ③

＜第 10 講＞

1. ④　2. ②　3. ①　4. ③　5. ②

6. ③　7. ④　8. ①　9. ④　10. ③

Ⓒ RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。